

	全国紙				ブロック紙				
	朝日新聞	産経新聞	日経新聞	毎日新聞	読売新聞	北海道新聞	河北新報	中日・東京新聞	西日本新聞
2014/12/31	税制改革―「再分配」は置き去りか 沖繩冷遇―政府対応は大人げない	法人税減税 次は企業が成果で応えよ	法人税の改革をさらに前進させよ	法人減税 国民の理解が不可欠 アサツチ君 40年分の感謝を込めて	性犯罪の罰則深刻な被害に見合う法改正を 与野税制大綱 経済再生へ着実に改革を進めよ	経済対策「ばらまき」懸念が残る 勾留制度 安易な拘束は慎みたい	持続可能社会／公正・公平を問いつ直そう	不安あり希望もある 大晦日に考える	税制改正大綱 拭えない格差拡大の懸念 障害者の雇用 働く意欲に応える努力を
2014/12/30	日韓国交50年―歴史の節目に歩み寄りを	インド洋津波10年 教訓を共有し連携深めよ 中国の腐敗撲滅 公正透明な「浄化」なのか	企業の公的支援で自由競争をゆがめるな 関電は経営合理化へ決意させ	マンガと戦争 身近で生々しく伝わる 経済対策 必要性も効果も疑問だ	小中一貫校 導入の効果と課題見極めたい 原子力人材育成 原発政策に新增設も加えよ	2014年回顧 「心のデフレ」乗り越えて	防災・減災 災害の年／犠牲線り返さぬ誓い新たに	アベノミクスと「芝浜」年のおわりに考える	世相に見る一年「ありのまま」輝くには
2014/12/29	温暖化対策―希望をつないだ妥協 遠隔教育―多様な授業期待したい	回顧2014「法と正義」の破壊許すな 平和を脅かしているのは誰か	国に頼らずに地域主導で地方創生を 正念場迎えた大学入試改革	イスラムと世界対テロへ新たな連携を	アルコール問題 ほどほどでこそ「百薬の長」に 地方創生戦略 目標達成へ実行力が問われる	知事出馬表明 3期12年の総括に 介護報酬下げ サービスタ下の恐れも	廃炉研究拠点／国と地域が結束して推進を	見ず、聞かずの原発被害 年のおわりに考える	電源構成比率 意思決定の透明性確保を 産科医不足「悪循環」を断ち切りたい
2014/12/28	地方創生戦略―自治体の学び合いこそ	STAP問題「全容説明」を放棄するな 経済対策 再加速の足がかりとせよ	経済対策にバラマキの懸念はないか 高浜再稼働に広く地域の声を	リベンジボロボロ 根絶へ厳しい対応を 地方創生戦略 国は支え役に徹せよ	2014回顧 世界顕在化した様々な脅威と危機 経済対策3兆円 地方バラマキの愚意はないか	日本郵政の上場 将来像をもっと明確に 平成大合併10年 教訓生かす自治の形を	ひとり親家庭／個別的・包括的支援を急げ	棄権は意思表示なのか 年のおりに考える	経済対策 一時的には案になっても
2014/12/27	難民の認定―責任を果たす制度を 日本郵政上場―将来の具体像を示せ	地方創生 地域の「覚悟」が試される 朝日社長会見 日本の上場回復どう図る	郵政は上場後の将来像を投資家に示せ STAPが問う理研の責任	STAP不正 科学研究の原点に戻れ 郵政の上場計画 経営改善を加速させよ	2014回顧 日本災害への備えを問われた1年 郵政3社上場へ市場に評価される将来像を示せ	STAP問題 ES細胞混入の解明に 官製談合疑念 札幌市でなぜ疑問符が付く	経済対策決定へ／実効性には疑問符が付く	ドイツの決算 アフガン派兵代償高くなる 登山届条例 山のマナーに例したい	郵政株上場 国民の利便性どう守るか 地方創生 地域の特色を生かしたい
2014/12/26	関電再値上げ―いつまで原発頼みか 学生バイト―学業に配慮してますか	日本のスポーツ界 当事者能力を欠いている 衆院第三者機関 改革加速へ仕切り直しを	政権は持続力ある成長をめざせ	新大学入試 もっと開かれた議論を 介護報酬改定 地域福祉をつぶすな	関電再値上げ 原発停止の負担はもつて見界だ 国連北朝鮮討議 拉致「進展への圧力」としたい	中間貯蔵施設 政府の本気度問われる 噴火への備え 命を守る情報が欲しい	五輪種目の追加／大会の肥大化は避けよ		燃料電池車「水素社会」へ普及促進を サイバー攻撃 映画への脅迫許されない
2014/12/24	第3次安倍内閣―数におごることなかれ 第3次安倍内閣―財政再建に道筋つけよ	第3次安倍内閣 強い日本へ加速する時だ	対話重視の政権運営を心がけよ	第3次安倍内閣 異議に耳傾ける政治を	第3次安倍内閣 経済再生と好循環を完遂せよ	第3次安倍内閣 発足 国民との対話を重んじよ	第3次安倍内閣／議論を尽くす姿勢で臨め	政治は全国民のために 第3次安倍内閣発足	第3次安倍内閣 丁寧な政権運営を求める 所在不明現 情報共有の態勢整えない
2014/12/24	再エネ新ルール―既存事業はこのままか 公共交通再生―自治体がまず動く	スカイマーク 支援競争環境の維持が前提だ	再生エネ拡大にブレーキをかけすぎない 中国は鉄鋼過剰の対応急げ	インド洋津波10年 防災の知恵共有しよう 新着床前診断 十分な倫理的検討を	地震予測地図 日本中どこでも災害は起きよう 大学入試改革 山積する課題を克服できるか	高浜「合格証」なし 崩し再稼働を危惧 大学入試改革 小中高教育も変えねば	新規上場「地方債」を増やしていこう	エボラ熱 人権へ配慮の対策を ボパールの悲劇 忘れてはならないもの	佐賀県知事選 課題見据えて政策論議を 再犯の防止 更生を助け支える社会を
2014/12/23	サイバー攻撃―国際社会共通の脅威 大学入試改革―個別試験がカギだ	朝日慰安婦報道 日本人の名譽を回復せよ 事実で歴史問題を伝えたい	対米攻撃が示すサイバー脅威の深刻さ コンビニを高齢者ケアの場に	COP20閉幕 削減枠組みに実効性を サイバー攻撃 北の責任厳しく問え	保育施設の事故 再発防止の体制整備が急務だ 朝日慰安婦報道 指導された「強制性」すり替えて	サイバー攻撃 表現の自由への挑戦だ 障害者への虐待 根絶へ周囲の目が重要	来年度予算編成／財政再建を占う「試算石」だ	米CIA拷問 大義で正当化できない	大学入試改革 教育現場の声に耳傾けよ アフガン米軍 撤退でイラク化させるな
2014/12/22	全国学力調査―本来の趣旨を忘れずに 認知症対策―早期診断いかにすには	再生エネ買取り 価格引き下げ促す改革を ルーブル暴落「プーチン主義」転換せよ	原油安に気を緩めず最適な調達体制築け 起業を妨げぬファンド規制に	新興国市場 世界経済に新たな懸念 原子力政策 原発復帰の本音みえる	香港デモ終結 民主化要求の再燃は不可避だ 再生エネ普及 見直しの副作用は最小限に	原油価格下落 歓迎も副作用に警戒を 政治とカネ「みそぎ」は済んでない	買い物弱者／都市も深刻に、対策が必要	サイバー攻撃 情報化社会に対策迫る 犬の大量遺棄 プームの裏に潜む貧困	
2014/12/21	ふるさと納税―原点は自治体の応援だ 核の非人道性―被爆者の訴えを外に	東京駅開業100年 発想と技術を次の世代へ 反日宣伝 黙さず事実で反論重ねよ	人工知能の未来を注視し研究を怠るな 大間原発審査で問われるもの	八百里疑念 契約解除も選択肢では 集団的自衛権 議論深める工夫ほしい	米映画中止 看過できぬ北のサイバー攻撃 国際市場の波乱「逆石油ショック」を警戒せよ	STAP作れず 理研の体質が問われる 再生エネルギー 原発依存が普及を阻む	山形快進撃／J1舞台に旋風巻き起こせ	発明は困難との対話から 週のはじめに考える	エネルギー政策 民意とずれては進まない
2014/12/20	STAP問題―多方面への教訓生かせ ルーブル急落―強硬策が経済を壊す	STAP検証 理研はなお核心の究明を 米ソコ―映画中心 米ソコ―表現現る脅迫を許すな	全員参加へ一歩前進の国連温暖化会議 STAP問題の真相相なお遠く	混乱ロシア経済 危機回避へ協調を探れ STAP否定 論文不正の全容解明を	米キューバ接近 冷戦の残滓解消に課題は残る STAP作れず 細胞の正体は何だったのか	エア・ドゥウ失態 緩み目立つ「道民の翼」 冬の嵐 経験を次に生かしたい	防災・減災 集落孤立／対策の遅れは命に関わる	30キロ圏内の声を聴け 大間と高浜 STAP細胞 真相はまだヤミの中	STAP問題「なぜ」の真相を解明せよ 温暖化対策 世界を主導する目標を示せ
2014/12/19	高浜原発―集中立地を直視せよ 米国とキューバ―正常化への流れ加速を	高浜原発「合格」再稼働への流れ作りた 学力テスト 競い合う効果に目向けよ	米・キューバ接近がもたらす力学の変化 子ども標的の残虐テロを憂う	米・キューバ接近 意義深い発想の転換だ バキスタン 乱射からへの憎むべき実行	高浜原発「合格」再稼働に政府支援が不可欠だ COP20 温暖化対策に問われる実効性	米国とキューバ 隣国との平和共存こそ COP20 自主目標任せ 不十分だ	認知症対策／モデルとなる国家戦略描け	米キューバ関係 正常化への好機 逃すな 北星学園大問題 暴力に屈せぬは当然だ	学校襲撃 イスラムの教えに背く 九州就職内定率 向上への鍵は中小企業だ
2014/12/18	介護報酬―「引き下げ」でいいのか バキスタン―テロ根絶へ国際支援を	学校テロ 癒着絶ち徹底的な掃討を	安全を徹底し車の信頼回復を	高浜原発合格証 京都、滋賀の声を重んじよ 都市ガス自由化 消費者のための議論	政労使合意「人への投資」は企業の役割だ 南京「哀悼日」 容認できぬ一方の意図 民主党代表選へ 出直しには厳しい結核が要る	政労使合意 働く者全体の底上げを 民主党の再生 2年間の総括欠かすな 大間原発申請 独り善がり手続きき	再犯防止／孤立防ぎ支援策の強化を	学校襲撃 イスラムの教えに背く 九州就職内定率 向上への鍵は中小企業だ	バキスタンテロ 過激主義封じ込めには 九州就職内定率 向上への鍵は中小企業だ
2014/12/17	賞金引き上げ―生活水準向上を目標に 低投票率―民主政治の危険水域	COP20 目標値急ぎ存在感回復を 政労使合意 賞上げは社会的な責務だ	政府の役割は賞上げできる環境づくりだ 民主主義を脅かす投票率低下	大間原発の審査 脱依存の道路みえずな アベノミクス 期待と不安に応えよ	安倍政権再始動 経済戦略の強化を最優先せよ 連敗・民主党 必ずすべきことは明白だ	民主党の再生 2年間の総括欠かすな 大間原発申請 独り善がり手続きき	賞上げ「合意」／柔軟な経済運営こそ必要だ	沖繩で自民全敗「県内」拒否の民意再び 豪傑でこもり「イスラム国」感化に警戒	鳥インフル 警戒強め感染拡大阻止を 核兵器非合法化 日本こそが実現の先頭に
2014/12/16	民主党の再生―存在意義を問い直せ 日銀短観―経済運営見直し必要だ	海江田代表辞任 後継選ぶ前に政策議論を 安倍首相会見「進むべき道」着実に歩め	勝利の勢いを政策実現につなげよ	アベノミクス 期待と不安に応えよ 連敗・民主党 必ずすべきことは明白だ	安倍政権再始動 経済戦略の強化を最優先せよ 連敗・民主党 必ずすべきことは明白だ	首相記者会見 優先課題を間違えろ 道内政党 低い投票率に危機感を	'14衆院選 民主党代表辞任／人物識見、時間かけ評価を	解散の出した直しの機会に 海江田氏代表辞任	野党の再建 反省材料には事欠かない 戦後最低投票率 民主主義の形骸化危ぶむ
2014/12/15	自公大勝で政権継続―断念を埋める「この道」に	自公大勝 安倍路線継続への支持だ 規制緩和と再稼働で成長促	「多弱」による勝利に懐疑は許されぬ	衆院選「冷めた信任」を自覚せよ	衆院選自公大勝 重い信任を政策遂行に生かせ	衆院選、自公が入れ勝 異論も聞き入る政治を	第3次安倍政権へ／「白紙委任」と勘違いするな	「声なき声」に謙虚たれ 安倍政権継続へ	熟議の政治を 進むべき道は一つなのか
2014/12/14	きょう衆院選―(衆院選)きょう投票―「私たちに	きょう衆院選 危機への処方箋は、日本再生の	子や孫と一緒に投票所に足を運ぼう	衆院選きょう投票 1票で強い民主	きょう投票 日本を将来創る確か	<2014衆院選>きょう投票 白紙委任にはする	'14衆院選 きょう投票／棄権は去るを捨ててみる	考え抜いた一票を 週のはじめに考え	きょう投票 政治に確かな意思表

	なるために	中国経済の「新常态」を生かせ	義を	な1票に	IOE五輪改革 次世代に継承してこ	る	示を
2014/12/13	(衆院選)被災地と地方創生一起点となるのは住民だ	敦賀原発の破産 科学者の原点を忘れるな	成長促進エンジンにIT戦略生かせ	五輪種目追加 東京の成功につながる	再生医療 安全性の確保が普及の前掲	'14衆院選 人口減少/立ち位置が見えてこない	介護・医療 安心への将来像示せ
2014/12/12	(衆院選)沖縄の基地一掃は終わった事ではない	衆院選と歴史認識 国益を守る発信力 聞かされる	世界の自由化を主導する通商政策	衆院選 ここを問う 日米のつながり	教育政策 学びの中身に踏み込み不足	'14衆院選 立憲主義/民主政治の土台と心得よ	女性・少子化 生きづらさの解消が先
2014/12/11	(衆院選)エネルギー政策—原発帰還がいいのか	衆院選と社会保障「痛み」逃げぬ将来像をポスト一体改革を聞きたい	女性の力引き出す環境整備へ議論深めよ	CIAの「拷問」対テロ戦争の重い過去	企業への営業秘密盗用が割に合わない制度に	'14衆院選 教育政策/未来への投資議論深めよ	福島に被災者 苦悩を受け止めたのか
2014/12/10	(衆院選)秘密法施行—「不特定」の危うさ	野球ソフト復活へ東京で新たな五輪像示せ	民主主義の土台たる「知る権利」を守れ	秘密保護法施行 息苦しい社会にするな	麻生財務相発言 子供を産める環境が大事なら	'14衆院選 社会保障/先送りすくめ、遠のく安心	権力が暴走しないか 特定秘密保護法施行
2014/12/9	(衆院選)中韓との関係—来年こそ本格対話を	香港の抗議行動 民主化要求は止まらない	農業の構造改革に後退は許されない	麻生発言 出だしやすい社会こそ	円安加速 負の側面もつと直視を	'14衆院選 外交・安保/「抑止力」の本質を見極めよ	貧困・格差 命の重みが問われる
2014/12/8	(衆院選)経済政策—配分の偏りをどうする	米国防長官指名 大胆な安保政策の遂行を	企業への力高める株式市場の活性化策を	混乱バスケ界 選手第一の解決策を	エネルギー政策 安易な「原発ゼロ」は無責任だ	'14衆院選 政治とカネ/リセットは済まされない	非戦の歩み、将来も 開戦73年と外交・安保
2014/12/7	(衆院選)軽減税率—費用と効果を考えて	衆院選と憲法改正 首相が論戦を主導すべきだ	バランスあるエネルギーの議論を(14衆院選 政策を問う)	軽減税率の導入「10%と同時」不可欠だ	1ドル=120円台 差益還元で痛みを和らげたい	'14衆院選 農政改革/基本法理念問い直す機会に	「三十年戦争」に学ぶなら 週のはじめに考える
2014/12/6	(衆院選)教育改革—時代が求める人材は	財政再建 歳出入双方の具体めかけよ	自助努力かなえ非正規増に歯止めかけよ	臨床試験規制 信頼回復への第一歩に	「はやぶさ2」生命の起源探る壮大な旅だ	'14衆院選 震災復興/政党は現実を見ているか	原発政策 命と未来を守るには
2014/12/5	(衆院選)若者と選挙権—「18歳」確実に実現を	衆院選と外交 中国は論点にならぬのか	産業と人が育つ宇宙政策を	欠陥エアバッグ 総力あげ対応を急げ	台湾統一地方選 急激な対中融和が否定された	'14衆院選 国と地方/出出す民意の「ねじれ」	公的年金 低所得への具体策語れ
2014/12/4	(衆院選)中東での捕虜—停戦前は無理筋だ	衆院選と復興 被災者の不安拭う	温暖化ガス削減目標の議論を深めよう	「14衆院選」社会改革「痛み」伴う	「はやぶさ2」宇宙の旅を応援したい	'14衆院選 原発の行方/再稼働の前に徹底議論を	若者が、地方が 声上げよ アベノミクスの是非
2014/12/3	(衆院選)社会保障—増税先送りの影響防げ	台湾と党大敵 性急な対中接近見直しを	復興の現実見据え 細やかな支援を	欠陥エアバッグ タカタは甘い認識を改めよ	「14衆院選」社会改革/議論を耳を澄ませよ	'14衆院選 アベノミクス/確たる「別の道」はないのか	党首第一声 被災者の胸に響いたか
2014/12/2	(衆院選)きょう公示—白紙委任にしないために	衆院選とTPP 膠着打開へ議論逃げな	国の将来像がわかる堂々の論戦を	増税先送りへの警告だ	きょう公示 誤りなき日本の未来を定めたい	'14衆院選 きょう公示/争点を決めるのは有権者だ	跛路に立つ自覚 持って きょう公示
2014/12/1	(衆院選)安倍政権の安保政策—「異次元」の転換を問う	世界エイズデー「流行」は終わっていない	持続可能な社会保障へ改革案示せ	危険ドラッグ 法改正生かす撲滅を	ガス市場自由化 料金抑制と安全を両立させよ	'14衆院選 あす公示/格差是正も論点の基軸に	政治とカネ 透明度高める努力を
2014/11/30	(衆院選)憲法と首相—立憲主義には逆らえない	黒人暴動「ひとつの米国」忘れるな	政治資金の透明化が不祥事を防ぐ	豊かな海づくり 森林や河川と一体的に	集団的自衛権 行使容認の意義を堂々と語れ	仙台J1残留/改革進め東北のけん引役に	わたしの「お米物語」 週のはじめに考える
2014/11/29	(衆院選)TVへ要望—政権党が言うことか	欠陥エアバッグ 事態の認識甘すぎないか	市場の変化映すOPECの減産見送り	安倍政治を問う 歴史認識と外交	高浜延長申請へ 40年超える原発運転の試金石	中間貯蔵施設/来年1月搬入にこだわるな	自民の「公正」要請 TV報道、萎縮させるな
2014/11/28	(衆院選)エアバッグ—まずはリコール徹底を	与党公約 実績より「今後」を語れ	営業秘密の流出を防ぎ競争力の強化を	安倍政治を問う 社会保障と負担	アベノミクス 持続的成長の処方箋を競え	公明党50周年/「結党の原点」が問われる	高浜原発40年 延命の大義はどこに
2014/11/27	(衆院選)参院選憲法状態—国民の代表といえるか	前支局長初公判 韓国司法の矜持をみよ	受け皿たり得ぬ野党の主張	一刻も早く1票の格差をたす道筋示せ	参院選「違憲状態」再びの警告受け止めよ	参院選格差判決/司法の最終警告を直視せよ	民主党の公約 消費増税の猛省足りぬ
2014/11/26	(衆院選)政権公約—自民—実績ばかり並べても	「違憲状態」判決 成長に資する企業統治指針を	成長に資する企業統治指針を	参院選「違憲状態」再びの警告受け止めよ	参院1票の格差 国会の裁量権尊重した最高裁	参院選格差判決/司法の最終警告を直視せよ	「1票の格差」判決 先送りはもう許されない

2014/11/10	(衆院選)政権公約・民主「対立軸」は見えるが	民主党公約 これでは受け皿にならぬ	石化産業は構造改革を急げ	自民党公約 300項目列挙で何を問う	自民党政権公約「この道」の具体策が問われる	2014衆院選 民主マニフェスト 代替案をもっと明確	「この道」の質高まるか	長野北部地震被害減らした助け合い	学習指導要領「どう学ぶのか」が重要だ
2014/11/25	域内開発金融—中国取り込む努力を	韓国の竹島習習関係改善への意図を疑う	雇用をつくり、地方へ人の流れを	日中韓文化交流「魂の道筋」を増やそう	民主党公約 対案の肉付けが乏しい	民主党公約 与党への「対案」として十分か	再稼働地元同意／範囲の拡大へ議論喚起を	社会保障 再分配機能を強化せよ	安全保障 あらためて争点にしよう
2014/11/24	(衆院選)アベノミクス—抱えたりスクこそ課題	慰安婦問題 繰り返し「事実」主張 地球温暖化防止 米中は内容高める参加を	敦賀原発の活断層判定が示した	安倍政治を問う…原発再稼働 脱依存の道が見えない	安倍政権総括 経済最優先で「好循環」目指す	2014衆院選＞原発政策 安易な帰りは許されない	バスケット分裂／リーグ統合へ早急行動を	この道が続けるのか 問われる経済政策	原子力政策 今度こそ正面から論じよ
2014/11/23	(衆院選)与党公明党—連立の意味を語れ	サンゴ密漁対策 この法改正で十分なのか	経済再生へ「アメ」より改革案を競え	安倍政治を問う…原発再稼働 脱依存の道が見えない	安倍政権総括 経済最優先で「好循環」目指す	<2014衆院選＞集团的自衛権の行使 戦争できる国にするのか	1票の格差／是正途上、公平性に疑問符	デフレ脱却と経済社会 週のはじめに考える	地方経済再生 地域の視点で処方箋をせ
2014/11/22	(衆院選)安倍政治への審判—有権者から立てる問い	衆院解散 再生進める構想を競え 憲法改正 安保も重要争点だ	解散のなぜ？吹き飛ばす政策議論を	安倍政治を問うアベノミクス	衆院解散 首相への中間評価が下される	衆院が解散 独断に疑問掛けぬ 「みんな」解党 存在意義薄れた第	衆院解散／参加意欲高める選挙戦を	争点決めるのは国民だ 衆院解散12・14総選挙	衆院解散 「安倍政治」を見極めたい
2014/11/21	(衆院選)政治とカネ—解散でリセットか	対北人権決議 拉致解決への強い揺るぎ	燃料電池車は水素社会の扉を開けるか	衆院解散・総選挙へ 政治とカネ	香港実力行使 「自治」の前進へ対話が必要だ	<2014衆院選＞消費増税先送り ますアベノミクス点検を	きょう解散／将来不安どう拭うかも語れ	消費増税先送り 景気条項削除で良しか	福岡こども病院 「小さな命」守り続けたい
2014/11/20	(衆院選)身を切る改革—あの約束はどこへ	身を切る改革 今度はどう公約するの	大洋マゴロ管理を手本に	衆院解散 総選挙へ 定数大幅削減	衆院解散 首相の説明 財政再建の覚悟見えず	衆院解散 野党の協力はどこまで進むか	さよなら健さん 北海道が似合っている	防災・減災 防災教育／教科化で命を守る学習強化を	景気回復の道筋 首相の話に足りないのは
2014/11/19	首相の増税先送り—いきなり解散の短絡	高倉健さん 日本人に生まれよかつた	成長・財政両立の新たな道筋を示せ	衆院解散 首相の説明 財政再建の覚悟見えず	衆院解散 首相への中間評価が下される	衆院解散 野党の協力はどこまで進むか	さよなら健さん 北海道が似合っている	再犯防止 福祉との連携をもっと	宇宙基本計画 安全保障偏重でよいのか
2014/11/18	マイナス成長—「誤算」と向き合え	首相解散表明 「安倍路線」の継続を問え 経済再生へ美りある論戦を	アベノミクスに通信簿つける選挙	首相 解散を表明 争点は「安倍政治」だ	衆院解散 首相への中間評価が下される	衆院解散 野党の協力はどこまで進むか	解散・総選挙へ／争点を明確にし審判に臨め	「安倍政治」問う機会に 衆院21日解散へ	首相解散表明 国民の理解は得られるか 専断死と安楽死 タブー視せず議論したい
2014/11/17	宇宙基本計画—安保色が強すぎる	大学入試改革 「ゆとり」失敗繰り返す	増税後の消費回復が遅れる日本経済	景気とアベノミクス 首相戦略の誤算と限界	G20と世界経済 成長回復へ協調と行動を急げ	GDP連続減 消費増税軽視のツケだ	GDPマイナス／政治空白をつくる時か	GDPマイナス アベノミクスの失敗だ	アベノミクス 津々浦々の回復はいいつに
2014/11/16	消費増税の先送り—一体改革を漂流させるな	GDPマイナス 不安解消へ脱デフレ急げ	G20体制の再構築が問われる	TPP交渉停滞 中国の影が迫ってきた	GDPマイナス 消費増税延期は避けられまい	消費増税軽視のツケだ	消費増税先送り 景気条項削除で良しか	公設民営学校 市場主義が過ぎぬよう	沖縄県知事選 民意の無視は許されない
2014/11/15	土砂災害法—今度こそ命守ることに	日米豪連携 アジア安全保障の「礎」に	いままこそ政府と沖縄は話し合うときだ	沖縄県知事選 辺野古移設を停滞させるな	日米豪首脳会談 重層的な安保協力を強めたい	沖縄県知事選 辺野古移設を停滞させるな	防犯・減災 女性と防災／方針決定の場への参画重要	新基地拒否の重い選択 沖縄県知事に翁長氏	沖縄県知事選 民意の無視は許されない 福岡市長選 攻めの市政運営で成果を
2014/11/14	犯罪白書—再犯させない支援を	新調査補録計画 一歩後退でも二歩前進へ	企業は一段の成長に向け投資の加速を	TPP交渉停滞 中国の影が迫ってきた	アジアカリブ 責任ある経済政策を打ち出せ	会計検査院報告 命に関わる予算の有効活用を	NPO優遇税制／見直しは共助の流れに逆行	自衛隊差し出す 防衛指針 週のはじめに考える	認知症対策 世界をリードする試みに
2014/11/13	ベルリンの壁25年—民主化の営み深化を	3カ国首脳会談 実質が筋だ	認知症対策の担い手になろう	40人学級 復活は改革に水を差す	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	虚偽表示課徴金／抑止の効果を上げる制度に	選択的夫婦別姓 女性活躍のためにも	TPP交渉越年 覇権争いやめ、原産地に
2014/11/12	政治と増税—解散に大義はあるか	ASEAN 対中結束を日米が支えよ	展望開けぬ南シナ海の情勢	南シナ海 紛争回避のルール急げ	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	議論の作法／冷静さを欠いては深まらぬ	自衛隊差し出す 防衛指針 週のはじめに考える	認知症対策 世界をリードする試みに
2014/11/11	アジアカリブ—PPを漂流させるな	朝日の第三者委 「なぜ」の視点が足りない	APECで見えた経済統合の分かれ道	増税先送り論 努力も議論も尽くさず	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	議論の作法／冷静さを欠いては深まらぬ	自衛隊差し出す 防衛指針 週のはじめに考える	認知症対策 世界をリードする試みに
2014/11/10	日中首脳会談—問われるのはこれから	朝日の第三者委 「なぜ」の視点が足りない	APECで見えた経済統合の分かれ道	増税先送り論 努力も議論も尽くさず	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	議論の作法／冷静さを欠いては深まらぬ	自衛隊差し出す 防衛指針 週のはじめに考える	認知症対策 世界をリードする試みに
2014/11/9	日中合意—首脳会談で再出発を	朝日の第三者委 「なぜ」の視点が足りない	APECで見えた経済統合の分かれ道	増税先送り論 努力も議論も尽くさず	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	議論の作法／冷静さを欠いては深まらぬ	自衛隊差し出す 防衛指針 週のはじめに考える	認知症対策 世界をリードする試みに
2014/11/8	川内原発の再稼働—「ひな型」にはなり得ない	朝日の第三者委 「なぜ」の視点が足りない	APECで見えた経済統合の分かれ道	増税先送り論 努力も議論も尽くさず	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	議論の作法／冷静さを欠いては深まらぬ	自衛隊差し出す 防衛指針 週のはじめに考える	認知症対策 世界をリードする試みに
2014/11/7	40人学級復活—安易な予算削減では	朝日の第三者委 「なぜ」の視点が足りない	APECで見えた経済統合の分かれ道	増税先送り論 努力も議論も尽くさず	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	東アジア会議 対「イスラム国」で結束強めよ	議論の作法／冷静さを欠いては深まらぬ	自衛隊差し出す 防衛指針 週のはじめに考える	認知症対策 世界をリードする試みに

2014/11/17	ヘイト対策一市民は動く。政治は？	総連本部の売却 司法の意義を突きつけよう	ギョウのデフレ脱却	地方創生骨子案 移住の議論を深めたい	年金運用改革 「株増」に落とし穴はないか	年功賃金見直し 政府の介入は筋違	公的年金の運用 時の政権と距離	公的年金の運用 時の政権と距離	公的年金の運用 時の政権と距離
2014/11/6	米中間選挙一不毛な争いに区切りを サンゴ密漁一中国の対処を求め	公的年金運用 安全性忘れず組 織強化を 米共和党圧勝 大統領は大胆に 協調図れ	オバマ政権の失 速にどう向き合うか	地球温暖化報告 全世界で対策の 加速を	総連本部売却 居座りはこれ以上 許されない	米中間選挙 政 治の停滞を避け ねば	ふるさと納税/見 直しの前に深い 議論を	米中間選挙 不 毛の対立は避け ぬ	米中間選挙 外 交まで停滞して は困る
2014/11/5	川内原発一再稼働同意は早すぎ	津波防災の大胆に 協賛 津波防災の目 学校を地域の防 災拠点に	日本の技術力で 資源コストを下げ よう	宝石サンゴ密漁 中国の法は口 だけか	年金運用見直し 独立性の確保が 前提だ	知事選始動 北 海道のみ 語る 場に	防災・減災 津波 防災の日/逃げ る意識の徹底と 発信を	消費税意見聴取 デフレ脱却に専念 せよ	消費税意見聴取 デフレ脱却に専念 せよ
2014/11/4	ODA見直し一非軍事の筋を通せ 廃炉と自治体一財政依存脱する 支援を	中国船サンゴ密 漁 摘発強め断 固たる抗議を 五輪担当相 ス ポーツ庁の創設も 急げ	本気で1票の格差 の是正を	年金運用見直し 独立性の確保が 前提だ	南シナ海情勢 緊 張高まる中国の 「現状変更」	消費税再増税 国民との約束忘 れるな	道徳の教科化/ 不安多く慎重な議 論必要	保育所の新設 子どもの声は騒 音か	保育所の新設 子どもの声は騒 音か
2014/11/3	消費税の再増税 一将来世代見す えて決断を	読書週間 めくる めく時間楽しもう 憲法公布68年 改正の機運高め る努力を	社会保障の財源 確保と効率化急 げ	日中首脳 会う のが互いの利益だ	薬物依存治療 体制整備で再犯 を防ぎたい 議決案活動費 透明性を求めた 最高裁決定	学長の選考 自 治権行使が投票 躍り	生物多様性保全 /世界をリードす る気概を示せ	女性の活躍推進 長時間労働の是 正を 拉致再調査 生 存確認へ追及続 けよう	女性の活躍推進 長時間労働の是 正を 拉致再調査 生 存確認へ追及続 けよう
2014/11/2	日朝協議一粘り強い対話の継続を 国立博物館一普段の顔も見に行こう	エボラ対策 理性 をもって判断しな い 橋下大阪市長 議会制度も破壊 するのなか	ガスの輸送部門 の分離は議論を 尽くせ	首相の「捏造」発 言 冷静さを欠い ている	公設民営学校 委託先の厳格な 審査が必要だ	札幌五輪招致 将来とどう結び つけるか	拉致問題/どう 「次の手」を打つ のか	幸せを生む経営 革命 週のはじめ に考える	日朝協議 北に調 査報告を急がせ よ 熊本市長選 活 性化の方策を競 い合え
2014/11/1	日銀追加緩和一目標に無理はないか 首相の発言一「捏造」は看過できない	日銀の追加緩和 と今度こそ脱デフ レ難く 拉致再調査 期 限切って真実引き 出せ	異次元の追加緩和 に政府も応えよ	日銀の追加緩和 泥沼化のリスク高 まる	日朝協議 拉致 先送りは許されぬ	北朝鮮拉致調査 空手形に終わら せるな	日銀追加緩和/ 暮らしの重しにな らないか	危ない賭けでは ないか 日銀追加 緩和	金融緩和と株価 これで暮らしが上 がるか 福岡市長選 政 策論争を
2014/10/31	沖縄知事選一基地を正面から語れ 津波と学校一総合的な視点で対策を	和紙が無形遺産 に 技術力の発信 を競い合え 参院自民党 与 党の自覚も失った のか	米量的緩和後の 利上げに世界は 備えよ	米国の金融政策 正常化の道しかり と 大学入試改革 手間をかける決 意こそ	新ODA大綱実 行目的の軍支 援は進めたい 政治資金問題 報告書監査の実 効性を高めよ	JR線不備 安 全面の総点検が 急務 特許権の帰属 変更は社員の意 欲そぐ	メディアの心得/ 真実求める目を 曇らすまい	小淵氏疑惑 取 支の「間」を洗い 出せ 沖縄県知事選 基地の現実直視 したい	小淵氏疑惑 取 支の「間」を洗い 出せ 沖縄県知事選 基地の現実直視 したい
2014/10/30	派遣法審議一目指すべきは均等待遇 ウクライナ一親西欧の改革望む民意	「35人学級」教 員増より指導力上 を競え 沖縄県知事選 正面から移設の 意義を語れ	労働時間改革で 企業の創意工夫 を競え 関係増員は慎重 に検討せよ	派遣法改正案 格差を固定化する な 沖縄県知事選 辺野古移設への 審判だ	新ODA大綱実 行目的の軍支 援は進めたい 政治資金問題 報告書監査の実 効性を高めよ	JR線不備 安 全面の総点検が 急務 特許権の帰属 変更は社員の意 欲そぐ	タイブレーク/ 導入へ十分な合 意形成を	食料自給率 別 の指標も見てみ たい 香港占拠1カ月 法は党のため だけか	食料自給率 別 の指標も見てみ たい 香港占拠1カ月 法は党のため だけか
2014/10/29	再稼働の地元一立地自治体に限るな エボラ対策一冷静な対処が試される	原発賠償案約 安全高輸出促 進を固め ブラジル大統領 選挙再対立	失速経済の再生 求められるブラ ジル大統領 選挙再対立	エボラ熱対策 国 内発生に万全の 態勢を整えよ アンア投資銀 過 剰な中国主導で 大丈夫か	エボラ熱対策 国 内発生に万全の 態勢を整えよ アンア投資銀 過 剰な中国主導で 大丈夫か	政治資金問題 目にするずさんな 使途 介護人材不足 処遇の改善を急 ぎたい	エボラ熱対策/ 緊張感持ち万全 を期せねば	政治資金報告 ずさんさが目に 余る 大阪都構想否決 切り直して議論 深めよ	政治資金報告 ずさんさが目に 余る 大阪都構想否決 切り直して議論 深めよ
2014/10/28	大学入試一実現できる制度設計を 大阪都案否決一正攻法でやり直そう	子育て新制度 混 乱なき移行に尽 力せよ ウクライナ議会選 民意に露介入は なほせず	混雑の解消に尽 力せよ TPP成否は日米 の呼吸次第	TPP交渉 日本 は原点に立ち返 れ 政治資金問題 使い道がひどく すぎる	「イスラム国」過 激派の勧誘に感 ぜられるな 原発賠償案約 事故収束の加速 にも有益だ	35人学級 根拠 欠く乱暴な廃止案 を TPP関係合意 できる状況に ない	避難先定住/被災 者の葛藤に目 配りを	名古屋議定書 参加の遅れは損 になる エボラ感染拡大 万全な防止態勢 が急務	名古屋議定書 参加の遅れは損 になる エボラ感染拡大 万全な防止態勢 が急務
2014/10/27	福島新事一生活再建に尽力を 公的年金運用一改革で信頼高めよう	産産旅券機 もの づくりの底力み たい 新福島県知事 的発想で中間 施設を	再生エネ政策は 原点から再設計 を	電力会社の提携 効果を国民の利 益に 読書週間 豊かな 世界を楽しもう	読書週間 本と出 会う場を増やした い 福島県知事選 復興と帰還を加速 する契機に	福島県知事選 復興と帰還を加速 する契機に	新福島県知事/ 強いリーダーシ ップ発揮を	福島県知事選 選択肢奪った責 任重 御嶽噴火1カ月 火山の国で暮ら すには	福島県知事選 選択肢奪った責 任重 御嶽噴火1カ月 火山の国で暮ら すには
2014/10/26	いま国会で一論ずべきは憲法の価値 就活と採用一ふだんの接点設けては	中国の成長鈍化 世界への悪影響 を減せよ 道徳の教科化 心捉える教科書と 指導を	道徳教育には伸 びやかに取り組 みたい 交通の空白地域 を減らそう	特許制度見直し 社員の意欲を損 なうな 整備新幹線 前 倒しで公費負担を 増やすな	「マタハラ」判 決 事業者に意 識改革迫る最高 裁 再生エネ普及 政 府の覚悟が問わ れる	問題行動調査/ 小学生の暴力増 加憂慮する	教育は空爆より強 い 週のはじめに 考える	介護報酬改定 職員の待遇改善 を第一に	介護報酬改定 職員の待遇改善 を第一に
2014/10/25	中国と法一誰のための改革なのか 忘れられる権利一ネット空間にルールを	中国4中総会 法 治は強権の道具 なのか マタハラ判決 意 識改革の契機と したい	経済減速でも成 長の歩み止めぬ 世界企業 不当な表示を許さ ぬ社会に	中国4中全会 民 主化なき法は疑 問 カナダ統撃「イ スラム国」の幻想 破け	「マタハラ」判 決 事業者に意 識改革迫る最高 裁 再生エネ普及 政 府の覚悟が問わ れる	マタハラ判決/ 「違法」受け止め 意識改革を	年功賃金議論 政府・財界主導 すな 海女サミット 伝 統をどう維持す るか	マタハラ判決 意 識改革の契機と したい 拉致調査で訪朝 「くせ球」に感 ぜられるな 特許権の帰属 ルールを変える必 然性は カナダ統撃 テ ロへの備え万全 に 道徳の教科化 心捉える危う さ 国産ジェット機 まさに日本が試 される	マタハラ判決 意 識改革の契機と したい 拉致調査で訪朝 「くせ球」に感 ぜられるな 特許権の帰属 ルールを変える必 然性は カナダ統撃 テ ロへの備え万全 に 道徳の教科化 心捉える危う さ 国産ジェット機 まさに日本が試 される
2014/10/24	降格違法判決一妊娠を不利益にしない 大学進学率一地域格差を見つめよ	中越地震10年 孤立から人命守 る対策を カナダ議会統撃 テロの拡散に警 戒強めよ	次世代の移動通 信技術の開発に 注力 妊娠後も活躍で きる職場か	中越地震10年 孤立集落対策を 急げ 携帯電話契約 消費者を守る 法の見直し急 げ 後期高齢者医療 過剰な保険料軽 減はやめよう	「マタハラ」判 決 事業者に意 識改革迫る最高 裁 再生エネ普及 政 府の覚悟が問わ れる	外国人観光客/ 国挙げて東北に 呼び込もう	「妊娠降格」訴訟 働く女性を守ら ねば カナダ統撃 テ ロへの備え万全 に 道徳の教科化 心捉える危う さ 国産ジェット機 まさに日本が試 される	再生エネ普及 送 電網さえ整備す れば 拉致調査で訪朝 情報確認を最 優先に	「妊娠降格」訴訟 働く女性を守ら ねば カナダ統撃 テ ロへの備え万全 に 道徳の教科化 心捉える危う さ 国産ジェット機 まさに日本が試 される
2014/10/23	香港の対話一問われる中国の態度 認定こども園一減収の不安をなくせ	石綿訴訟和解へ 「不作為」の清算 は当然だ 学力テスト 競争 封じる悪弊を見 直せ	農家による農家 のための農協に 戻れ 伸びぬ輸出が試 す日本経済	道徳の教科化 独 裁強化の「法治」 ではないか 「マタハラ」判 決 事業者に意 識改革迫る最高 裁 再生エネ普及 政 府の覚悟が問わ れる	外国人観光客/ 国挙げて東北に 呼び込もう	TPP交渉/大筋 合意を急ぐ必要 はない	再生エネ普及 送 電網さえ整備す れば 拉致調査で訪朝 情報確認を最 優先に	石綿訴訟和解へ 「不作為」の清算 は当然だ 学力テスト 競争 封じる悪弊を見 直せ	石綿訴訟和解へ 「不作為」の清算 は当然だ 学力テスト 競争 封じる悪弊を見 直せ
2014/10/22	普天間問題一「運用停止」の空手形 道徳の教科化一多様な価値観育つのか	公的年金運用 の信頼高め改革 を急げ 拉致調査で訪朝 不調なら席を立 つ覚悟を	公的年金運用の 信頼高め改革を 急げ 一段と減速した中 国の景気	介護報酬改定 人材確保を最優 先に 拉致問題で訪朝 調査の進展につ ながる	火力発電電機携 料金値下げにも つながらない 米軍基地新協 定環境面で地元 負担を軽減せよ	TPP交渉/大筋 合意を急ぐ必要 はない	再生エネ普及 送 電網さえ整備す れば 拉致調査で訪朝 情報確認を最 優先に	介護報酬改定 人材確保を最優 先に 拉致調査で訪朝 情報確認を最 優先に	介護報酬改定 人材確保を最優 先に 拉致調査で訪朝 情報確認を最 優先に
2014/10/21	関係同時辞任一首相が招いた異常事態 学校のいじめ一粘り強く取り組もう	関係同時辞任報 告書公開し誤 解正せ 2閣僚辞任「議 員の資格」も疑 わしい	関係辞任の打撃 は政策で挽回せ よ	関係ダブル辞任 失態を謙虚に反 省せよ	子供のいじめ 敏 子の変化に敏感 でありたい 女性2閣僚辞任 早急に政権の態 勢を立て直せ	安倍内閣2閣僚 辞任 強引な政治 改める契機に	女性2閣僚辞任 /内閣改組は何 だったのか	幕引きは許されぬ 安倍内閣2閣僚 辞任	幕引きは許されぬ 安倍内閣2閣僚 辞任

2014/10/20	カジノ法案—懸念材料が多すぎる 従業員の発明—報酬切り下げはダメだ	エボラ対策 不安や恐怖の増幅防止 高齢者と社会保障 能力に応じて負担したい	スーパー復活の鍵は高齢者への対応に 名古屋議定書の批准へ努力を	消費税10%の議論「宿題」ができていない	女性活躍法案企業は実効性ある行動計画を 老朽原発の廃炉円滑な実施へ環境整備を急げ	TPP日米協議「聖域」無視は許されぬ リベンジボム/被害をなくす法整備を	庄内浜の魚応援/山形内陸部の広がり期待	特許は誰のもの社員帰属で意欲を奪われ 中電・東電提携生活者視点を忘れず	「縮む社会」論すべし課題は山とある
2014/10/19	慰安婦問題—貴重な女性基金の精神 エボラ出血熱—国内外で懸勢強化を	憲法9条 平和は誰が守るのか ノーベル賞騒ぎは何だった	国産旅客機を競争力ある事業に伸ばせ 危機が試す日欧連携の強さ	視点・地域密着の鉄道 慰安婦問題 誤解招かぬ対外発信を	香港抗議デモ 強制排除で安易は得られない 日豪防衛相会談技術移転で安保協力を強めよ	小淵氏資金問題納得いく説明を早急に 児童の暴力 社会の背景も見逃せぬ	男性への支援/役割意識なくす働き掛けを	「足りない活字」が歌う 週のはじめに考える	診療所防火対策安全に努め有床の維持を
2014/10/18	リニア認可—拙速に進めるな 胆管がん労災—悲劇をなくすために	香港民主化デモ抑圧で事態は解決しない 相次ぐ関係疑惑軽視すれば政権の信失う	リニアを実現し経済効果引き出すには 労働力を眠らせない社会に	再生エネ見直し普及妨げぬ制度設計を 子供の問題行動情報わかちあひ連携を	小淵氏資金問題実態説明と丁寧な説明を急げ 慰安婦問題 韓国も自らの足元を見つめよ	小淵氏資金問題納得いく説明を早急に 児童の暴力 社会の背景も見逃せぬ	再生エネ見直し/政府の責任で促進の道筋を	リニア着工認可—極集中の加速でなく アジア欧州会議対話の機会生かしたい	学校のいじめ 声掛けでサイン見逃すな 小淵氏資金問題徹底調査し早急に説明を
2014/10/17	靖国参拝—高市生一「社会的投資」を突破口に 小淵産産相—自ら説明し、説明を	女性活躍法案働き方見直し契機とせよ 出国禁止3カ月あくまで起訴撤回を求めよ	メリハリをつけた介護報酬の改定を スマホ高額下取りは必要か	小淵氏資金問題明確な説明を求めよ 松島法相の言動政権にゆるみはないか	エボラ出血熱 封じ込めへ世界の結束を急げ ガゾ/解禁法案弊害の議論が浅薄では困る	世界景気変動回復の道筋を描く連携を エボラ感染拡大防護体制づくりを急げ	福作のこれから「海図なき航海」強いののか	政治とカネ 国会議員が範示さねば 奪われる子の命親を支え虐待の芽摘み	再生エネ推進 担当者を代える手も ギャンブル依存症まず治療体制の充実図れ
2014/10/16	民間発の地方創生—「社会的投資」を突破口に	定数・格差は正首相の指導力で打開せよ 拉致問題を訪朝「成果なし」は許されない	国際社会の不信招かぬ資金洗浄対策を 株式市場が促す米企業の改革	松島法相の言動政権にゆるみはないか エボラ対策 感染防護体制の徹底を	地方創生法案特色ある戦略に新聞週刊 正確な報道で信頼回復したい	電力大手の提携利用者への還元確定に 特定秘密保護法施行は将来に禍根を残す	大学中退/経済的理由の増加に対策を	大学中退 粗悪な学びの「安全網」 アフガン新政権 挙国一致で実現を	原発と火山 空振り覚悟と言いつれど 世界の子どもも厳しい現状考える契機に
2014/10/15	新聞と言論—社会を単色にはしない 大学奨学金—給付型を導入しよう	新聞週刊 信頼向上と報道の自由を 原発の断層審議白州方式から決別せよ	秘密保護への懸念解消にさらなる努力を エボラ対策 国内もしっかりと	新聞週刊 情報社会の礎として 秘密法の基準恣意的運用を妨げない	土砂災害対策危険への住民意識を高めよう 秘密保護基準「知る権利の尊重」を貫きたい	特定秘密保護法施行は将来に禍根を残す 新聞週刊 真実と真摯に向き合う	来年の国勢調査/現実味増す「居住人口ゼロ」	秘密保護法 欠陥は残ったまままだ 新聞週刊 倫理綱領の原点に戻る	新聞週刊 みるさを見つめてこそ
2014/10/14	原発なき夏冬—節電実績を表彰の糧に 公設民営学校—本当に必要なのか	体育の日 意味ある日付に戻したい 介護報酬改定 まずは職員の待遇改善だ	新聞は「中立的」とする議論をしているか 「イスラム国」への流入を断つ	18歳選挙権 今国会でこそ実現を カジノ法案 解禁ありきで反対する	テロ財産凍結法資金面から暗躍を封じたい リニア新幹線 現行計画に死角はないのか	派遣法改正案不安定な雇用が広がる 議院政治活費 これを透明化とは驚く	国会の論戦/活発化の兆し確かな動きに	原発説明会 手続きで終わらせるな 「イスラム国」拡大テロの土壌なくしたい	福島県知事選 原発論議を深める契機に
2014/10/13	秘密法施行—「丁寧」に説明はどこへ ノーベル平和賞—教育こそ世界の未来 電力提携「一強」にならぬように	ひまわり8号 精度の高さで貢献したい 裁判員裁判 制度定着へ不断の改善を	減速する世界経済に構造改革で応えよ 救済の道広げた石綿判決	視点トレイルラン 共存の道を探ろう 女性活躍推進法案 男性の働き方を変えよ	アスベスト判決「泉南」の教訓を対策に生かそう ノーベル平和賞テロに屈しない少女への表彰	北電再値上げ こんな圧縮 納得いかない 被災地の貧困/認識を深め政治を動かそう	割れる景気判断/アベノミクス、見直す時だ	“大転換”の風が吹く 週のはじめに考える	長崎国体 心を一つにがんばらねば
2014/10/12	産経記者起訴—大切なものを手放した 石綿被害判決—見過ごした政府の責任	東京五輪50年次の大会は何を築けるか 集団的自衛権 日米指針に具体案みえぬ	報道の自由侵害と日韓関係悪化を憂う 「64年」を超えて新しい五輪を	東京五輪50年次は国際貢献する番だ 産経記者起訴 韓国の法治感覚を憂う	東京五輪半世紀めの感動を2020年にも 産経前支局長 韓国ならでは「政治的」起訴	産経記者起訴 言論の自由脅かす行為 石綿最高裁判決 国は真摯に受け止める	石綿訴訟判決/国の責務がさらに問われる	産経記者起訴 韓国は報道の自由を守れ 福島県知事選 被災地の今に耳傾けて	産経記者起訴 民主主義の熟度問われる
2014/10/11	産経記者起訴—大切なものを手放した 石綿被害判決—見過ごした政府の責任	東京五輪50年次の大会は何を築けるか 集団的自衛権 日米指針に具体案みえぬ	報道の自由侵害と日韓関係悪化を憂う 「64年」を超えて新しい五輪を	東京五輪50年次は国際貢献する番だ 産経記者起訴 韓国の法治感覚を憂う	東京五輪半世紀めの感動を2020年にも 産経前支局長 韓国ならでは「政治的」起訴	産経記者起訴 言論の自由脅かす行為 石綿最高裁判決 国は真摯に受け止める	石綿訴訟判決/国の責務がさらに問われる	産経記者起訴 韓国は報道の自由を守れ 福島県知事選 被災地の今に耳傾けて	産経記者起訴 民主主義の熟度問われる
2014/10/10	産経記者起訴—大切なものを手放した 石綿被害判決—見過ごした政府の責任	東京五輪50年次の大会は何を築けるか 集団的自衛権 日米指針に具体案みえぬ	報道の自由侵害と日韓関係悪化を憂う 「64年」を超えて新しい五輪を	東京五輪50年次は国際貢献する番だ 産経記者起訴 韓国の法治感覚を憂う	東京五輪半世紀めの感動を2020年にも 産経前支局長 韓国ならでは「政治的」起訴	産経記者起訴 言論の自由脅かす行為 石綿最高裁判決 国は真摯に受け止める	石綿訴訟判決/国の責務がさらに問われる	産経記者起訴 韓国は報道の自由を守れ 福島県知事選 被災地の今に耳傾けて	産経記者起訴 民主主義の熟度問われる
2014/10/9	産経記者起訴—大切なものを手放した 石綿被害判決—見過ごした政府の責任	東京五輪50年次の大会は何を築けるか 集団的自衛権 日米指針に具体案みえぬ	報道の自由侵害と日韓関係悪化を憂う 「64年」を超えて新しい五輪を	東京五輪50年次は国際貢献する番だ 産経記者起訴 韓国の法治感覚を憂う	東京五輪半世紀めの感動を2020年にも 産経前支局長 韓国ならでは「政治的」起訴	産経記者起訴 言論の自由脅かす行為 石綿最高裁判決 国は真摯に受け止める	石綿訴訟判決/国の責務がさらに問われる	産経記者起訴 韓国は報道の自由を守れ 福島県知事選 被災地の今に耳傾けて	産経記者起訴 民主主義の熟度問われる
2014/10/8	産経記者起訴—大切なものを手放した 石綿被害判決—見過ごした政府の責任	東京五輪50年次の大会は何を築けるか 集団的自衛権 日米指針に具体案みえぬ	報道の自由侵害と日韓関係悪化を憂う 「64年」を超えて新しい五輪を	東京五輪50年次は国際貢献する番だ 産経記者起訴 韓国の法治感覚を憂う	東京五輪半世紀めの感動を2020年にも 産経前支局長 韓国ならでは「政治的」起訴	産経記者起訴 言論の自由脅かす行為 石綿最高裁判決 国は真摯に受け止める	石綿訴訟判決/国の責務がさらに問われる	産経記者起訴 韓国は報道の自由を守れ 福島県知事選 被災地の今に耳傾けて	産経記者起訴 民主主義の熟度問われる
2014/10/7	産経記者起訴—大切なものを手放した 石綿被害判決—見過ごした政府の責任	東京五輪50年次の大会は何を築けるか 集団的自衛権 日米指針に具体案みえぬ	報道の自由侵害と日韓関係悪化を憂う 「64年」を超えて新しい五輪を	東京五輪50年次は国際貢献する番だ 産経記者起訴 韓国の法治感覚を憂う	東京五輪半世紀めの感動を2020年にも 産経前支局長 韓国ならでは「政治的」起訴	産経記者起訴 言論の自由脅かす行為 石綿最高裁判決 国は真摯に受け止める	石綿訴訟判決/国の責務がさらに問われる	産経記者起訴 韓国は報道の自由を守れ 福島県知事選 被災地の今に耳傾けて	産経記者起訴 民主主義の熟度問われる
2014/10/6	産経記者起訴—大切なものを手放した 石綿被害判決—見過ごした政府の責任	東京五輪50年次の大会は何を築けるか 集団的自衛権 日米指針に具体案みえぬ	報道の自由侵害と日韓関係悪化を憂う 「64年」を超えて新しい五輪を	東京五輪50年次は国際貢献する番だ 産経記者起訴 韓国の法治感覚を憂う	東京五輪半世紀めの感動を2020年にも 産経前支局長 韓国ならでは「政治的」起訴	産経記者起訴 言論の自由脅かす行為 石綿最高裁判決 国は真摯に受け止める	石綿訴訟判決/国の責務がさらに問われる	産経記者起訴 韓国は報道の自由を守れ 福島県知事選 被災地の今に耳傾けて	産経記者起訴 民主主義の熟度問われる
2014/10/5	産経記者起訴—大切なものを手放した 石綿被害判決—見過ごした政府の責任	東京五輪50年次の大会は何を築けるか 集団的自衛権 日米指針に具体案みえぬ	報道の自由侵害と日韓関係悪化を憂う 「64年」を超えて新しい五輪を	東京五輪50年次は国際貢献する番だ 産経記者起訴 韓国の法治感覚を憂う	東京五輪半世紀めの感動を2020年にも 産経前支局長 韓国ならでは「政治的」起訴	産経記者起訴 言論の自由脅かす行為 石綿最高裁判決 国は真摯に受け止める	石綿訴訟判決/国の責務がさらに問われる	産経記者起訴 韓国は報道の自由を守れ 福島県知事選 被災地の今に耳傾けて	産経記者起訴 民主主義の熟度問われる
2014/10/4	産経記者起訴—大切なものを手放した 石綿被害判決—見過ごした政府の責任	東京五輪50年次の大会は何を築けるか 集団的自衛権 日米指針に具体案みえぬ	報道の自由侵害と日韓関係悪化を憂う 「64年」を超えて新しい五輪を	東京五輪50年次は国際貢献する番だ 産経記者起訴 韓国の法治感覚を憂う	東京五輪半世紀めの感動を2020年にも 産経前支局長 韓国ならでは「政治的」起訴	産経記者起訴 言論の自由脅かす行為 石綿最高裁判決 国は真摯に受け止める	石綿訴訟判決/国の責務がさらに問われる	産経記者起訴 韓国は報道の自由を守れ 福島県知事選 被災地の今に耳傾けて	産経記者起訴 民主主義の熟度問われる
2014/10/3	産経記者起訴—大切なものを手放した 石綿被害判決—見過ごした政府の責任	東京五輪50年次の大会は何を築けるか 集団的自衛権 日米指針に具体案みえぬ	報道の自由侵害と日韓関係悪化を憂う 「64年」を超えて新しい五輪を	東京五輪50年次は国際貢献する番だ 産経記者起訴 韓国の法治感覚を憂う	東京五輪半世紀めの感動を2020年にも 産経前支局長 韓国ならでは「政治的」起訴	産経記者起訴 言論の自由脅かす行為 石綿最高裁判決 国は真摯に受け止める	石綿訴訟判決/国の責務がさらに問われる	産経記者起訴 韓国は報道の自由を守れ 福島県知事選 被災地の今に耳傾けて	産経記者起訴 民主主義の熟度問われる
2014/10/2	産経記者起訴—大切なものを手放した 石綿被害判決—見過ごした政府の責任	東京五輪50年次の大会は何を築けるか 集団的自衛権 日米指針に具体案みえぬ	報道の自由侵害と日韓関係悪化を憂う 「64年」を超えて新しい五輪を	東京五輪50年次は国際貢献する番だ 産経記者起訴 韓国の法治感覚を憂う	東京五輪半世紀めの感動を2020年にも 産経前支局長 韓国ならでは「政治的」起訴	産経記者起訴 言論の自由脅かす行為 石綿最高裁判決 国は真摯に受け止める	石綿訴訟判決/国の責務がさらに問われる	産経記者起訴 韓国は報道の自由を守れ 福島県知事選 被災地の今に耳傾けて	産経記者起訴 民主主義の熟度問われる

2014/8/26	女性の活躍—働き方全体の見直し 難病支援—水水かぶりに学びたい	広島土砂災害行政の防災対応を見直し 沖縄の成績向上「競い合い」効果の表れだ	米FRB議長への過剰期待は避けたい サービスの技能を競える国に	サッカーとバナナ人種差別を根絶しよう 学力テスト「底上げ」を生かすには	全国学力テスト適度な競争が好結果を生んだ 広島土砂災害安否確認と被災者支援を急げ	再値上げ説明会誠意を欠く北電の対応 イスラム国 暴力阻止 包囲網構築を	外国人技能実習／制度の抜本改革へ議論必要	三重準優勝 甲子園で成長したね 中間貯蔵施設 金目より大切なこと	飲酒運転撲滅 依存症対策の具体化急げ 学力テスト 順位競うより施策充実を
2014/8/25	アベノミクス—「何でもあり」に潜む死角	最適な電源構成 原発の現実的な議論を 衆議院の第三者機関 必ず答申尊重を約束せよ	原発の安全と安心を取り戻すには (エネルギーを考へる)	震災避難者数国は一元管理に責任を 視点…バラス・ボーンの日＝論説委員・落合博	水中遺跡調査 沈没船は何を教えてくれるか サイバー対策 政府の防護態勢強化が急務だ	不登校増加 兆候逃さず相談相手に BRICS銀行 世界経済の安定優先を	青年層の就業／定着のモデル像 探りたい	満蒙開拓団の記録から 語らねば、伝えねば	代理出産 子どもの将来を最優先に
2014/8/24	辺野古掘削—説明できぬなら凍結を イラク新政権—「最後の機会」の覚悟で	宇宙政策 安全保障への本格活用を 国保の運営移行 国は財源確保の道筋を示せ	改革を再加速するGEから何を学ぶか 大事にしたい産業技術遺産	競技年齢緩和 慎重な議論が必要だ 広島土砂災害 検証尽くして教訓導け	健康寿命「元気で長生き」を目指したい 開空運営構 利便向上へ民間の力生かさず	失日別米軍訓練 さらなる情報の開示を 認定とも園 補助基準に不備はないか	多忙な教員／補完と連携で負担の軽減を	「市民感覚」とは何か 過のはじめに考える	万引被害 軽視できない社会問題だ
2014/8/23	原発と自由化—優遇策はいらない 大学入試改革—高校の教育とセットで	移植医療 関心高める努力が必要 「イスラム国」テロ 拡散阻止国際連携を	足腰の強い観光産業を育てるには 資源の輸出規制に歯止めを	タイ軍政 独裁長期化を懸念する シベリア抑留 この悲劇を語り継ごう	自衛隊海外派遣 恒久法制定は有るかな選抜段階 水道老朽化 ライフラインの危機は深刻だ	原発優遇策 民意の軽視も甚だしい 来黒人青年射撃 抗議の声を耳傾けたい	福島米輸出再開／安全の根拠示し 信頼回復を	豪雨土砂災害 避難の勧告ため 救える命があったはずだ	海江田民主党 正念場の危機感あるのか ウクライナ情勢 撃墜究明のため 停戦急げ
2014/8/22	広島土砂災害—検証究めて命を守れ 万引き犯公開—制裁につながるリスク	中国と独禁法 自ら往しリスクに備えよ 高校「近現代史」興味ひく教科書と指導を	成長戦略の実行へ強力な司令塔を なぞ死傷多い土砂災害対策	女性管理職6.6% 異次元の対策が必要だ 中国WTO敗訴 不当な輸出規制を是正せよ	宇宙基本計画 安全保障の強化へ改定を急げ 広島土砂災害 生かされなかった過去の教訓	新就農の減少 食料基地もつとPRを 広島土砂災害 豪雨の監視 強化したい	広島土砂災害／救える命があったはずだ	豪雨土砂災害 情報が生死を分ける ホームレス襲撃 見過ごしてはならない	広島土砂災害 なぜ再び起きたか 検証を サイバー補導 警察任せにするだけでは カシノ法案 副作用が大きすぎる
2014/8/21	ウクライナ—ロシアは譲歩の時だ 公益法人—改革の原点を思い出せ	広島土砂災害 地域「共助」で被害防ごう 来黒人少年射撃 沈黙化へ事実説明を急げ	経済を傷めない 簡素な金融規制に 空き家の抑制へ中古住宅の市場整備を	原子力小委 動向非公は教訓重視 中国の宗教政策 信仰は国境を超える	福島原発汚染水 リスク減へ知見を結集したい ウクライナ情勢 撃墜の真相究明へ停戦を急げ	広島土砂災害 豪雨の監視 強化したい リニア新幹線 このまま着工でいいか	普天間移設調査／さらなる混迷を招かないか	豪雨土砂災害 確保・維持へ努力と支援を SIMロック 囲い込み解除は当然だ	ウクライナ情勢 撃墜究明のため 停戦急げ 豪雨土砂災害 避難の勧告ため 救える命があったはずだ
2014/8/20	介護の担い手—役割に見合う報酬を 生活保護—外国人の扱い法律で	沖縄県知事選「移設」で与党は結束せよ スコットランド 英国はやはり一つがいい	空き家の抑制へ中古住宅の市場整備を イラクは学国一致の体制急げ	中国の宗教政策 信仰は国境を超える 要学金の滞納増 所得に応じた返済で負担軽く	福島原発汚染水 リスク減へ知見を結集したい ウクライナ情勢 撃墜の真相究明へ停戦を急げ	武器輸出拡大 紛争の助長は許されぬ 特殊詐欺の被害 社会が協力し防ぎたい	ディオ社休止／行政は雇用対策に力尽くせ	辺野古海底調査 強権政治の地金が出た SIMロック 囲い込み解除は当然だ	辺野古調査 知事選前になぜ急ぐのか 奨学金制度「給付型」を充実させたい
2014/8/19	WTOの意義—無差別いかに柔軟さ 「アパ書」人気—生きにくさを超えて	中国のWTO違反 独善は国際社会が許さぬ 教員養成改革 指導力身につける工夫を	ウクライナ危機の早期收拾が肝要だ スマホを使いやすい料金に	要学金の滞納増 所得に応じた返済で負担軽く 夏の電力供給 火力頼みはそろそろ限界だ	福島原発汚染水 リスク減へ知見を結集したい ウクライナ情勢 撃墜の真相究明へ停戦を急げ	武器輸出拡大 紛争の助長は許されぬ 特殊詐欺の被害 社会が協力し防ぎたい	被災地のDV／地域の人権意識高め 防止へ	集団的自衛権 経済人の声が聞きたい 自動車下請けしわ寄せの構造解消を	健康寿命 延ばすため知恵と工夫を 障害者の虐待 身近な人の勇気求めたい
2014/8/18	人口減少を考え直す—「豊かさ」みつめる契機に	吉田調書 世界の原発安全性の糧に 極限状況下の事故対応を学べ 温暖化抑止に知恵と技術の結集を	幼児教育の無償化は施策全体見渡して NPO税制 改廃は時代に逆行する	燃料電池車 エコカーの選択肢が広がる 不登校増加 サポート態勢の充実が大切だ	福島原発汚染水 リスク減へ知見を結集したい ウクライナ情勢 撃墜の真相究明へ停戦を急げ	原汚染地下水 最初から放出が前提か DNA鑑定 関検察に解明を求めたい	名簿売買／個人情報 流通に規制必要	衆院選挙制度 抜本改革の好機 逃すな 地方創生 人口増える「村」もある	外国人実習制度 監督強化だけで済むのか
2014/8/17	食料の確保—自給率一辺倒をやめよ トルコ大統領—人権と自由の定着を	過重労働 使い捨て企業に未来ない 辺野古調査 移設実現へ大きく一歩だ	幼児教育の無償化は施策全体見渡して NPO税制 改廃は時代に逆行する	燃料電池車 エコカーの選択肢が広がる 不登校増加 サポート態勢の充実が大切だ	福島原発汚染水 リスク減へ知見を結集したい ウクライナ情勢 撃墜の真相究明へ停戦を急げ	武器輸出拡大 紛争の助長は許されぬ 特殊詐欺の被害 社会が協力し防ぎたい	つや姫5年目／ブランドの定着へ正念場だ	増税が壊す？アベノミクス 週のはじめに考える	学校の統廃合 地域の実情に応じ工夫を
2014/8/16	日本と韓国—国交半世紀に向かつて 辺野古移設—亀裂を深める強硬手法	終戦69年の靖国 国守る思い語り継ぎたい 露の北方領土演習 制裁への恫喝なら許せぬ	危険ドラッグ 主要販流の封じ込めを 「日本化」が懸念されるユーロ圏	8・15と日中韓「歴史の衝突」回避せよ 8・15と戦争 記憶の継承の担い手に	燃料電池車 エコカーの選択肢が広がる 不登校増加 サポート態勢の充実が大切だ	武器輸出拡大 紛争の助長は許されぬ 特殊詐欺の被害 社会が協力し防ぎたい	自治体消滅／扇情的推論に惑わされるな	新興国の新機軸 国際金融の悪弊を正せ 回らない核のサイクル(読者から) 私にできることが	ふるさと納税 返礼より活用を競い合え リニア新幹線「国のかたち」どう変わるのか
2014/8/15	戦後69年の言葉—折りし誓いのその先へ	終戦の日と「靖国」 いままで論争続けるのか 歴史に学んで昭和の惨禍を繰り返さない	増税後の景気 消費回復がカギになる 健康・医療戦略 技術力を成長に生かせ	限定正社員 雇用の「二極化」を是正したい GDP大幅減 消費回復の後押しが必要だ	終戦の日 平和国家の歩みを堅持したい きょう終戦の日 平和を守り抜く覚悟が	終戦記念日／平和維持へ思索深め 行動を	不戦の誓い 新たな平和主義を貫く	終戦の日 今こそ繰り返さぬ決意を	
2014/8/14	日本の経済—「民間主導」へ正念場だ 子供とネット—仲間の輪をもっと広げ	児童虐待7万件 子供救済のため躊躇するな GDP大幅減 消費につながる貴上げを	増税後の景気 消費回復がカギになる 健康・医療戦略 技術力を成長に生かせ	限定正社員 雇用の「二極化」を是正したい GDP大幅減 消費回復の後押しが必要だ	終戦の日 平和国家の歩みを堅持したい きょう終戦の日 平和を守り抜く覚悟が	終戦記念日／平和維持へ思索深め 行動を	GDP大幅悪化／再増税慎重の上にも慎重に	旧軍引きずる人権軽視 平和主義を貫く	アベノミクス 想定通りに進んでいるか
2014/8/13	戦後69年—歴史を忘れる後代の責務	労働事故死 人材の安全を確保せよ イラク新首相指名 体制固める体制急げ	供給危機に備えた資源戦略を急げ 学校司書 教育改革の弾みに	カザフ情勢 本格停戦へ双方が歩み特務詐欺急増 電話の儲け話に乗りなないで 日中・日韓関係 対話重ねて現状を打開したい	終戦の日 平和国家の歩みを堅持したい きょう終戦の日 平和を守り抜く覚悟が	終戦記念日／平和維持へ思索深め 行動を	児童虐待最悪／家族全員ケアする 態勢を	イラク空爆 学国一致体制の確立 エボラ出血熱 封じ込めへ日本も協力を	
2014/8/12	日本と中韓—異常な外交に終止符を イラク空爆—めざすべきは国民統合	地方議会不信 危機感持ち改革を進めよ 日中関係 改善望むなら首脳会談を	南シナ海で中国に歯止めをかけるには トルコ大統領への期待と懸念	視座…秋の仕事は—論説委員・人羅格 日中外交会談 関係改善につなげたい	カザフ情勢 本格停戦へ双方が歩み特務詐欺急増 電話の儲け話に乗りなないで 日中・日韓関係 対話重ねて現状を打開したい	終戦の日 平和国家の歩みを堅持したい きょう終戦の日 平和を守り抜く覚悟が	終戦記念日／平和維持へ思索深め 行動を	企業と労働／「すき家」問題を他山の石に	イラク空爆 まいりものは刈らねば 近隣外交 首脳会談を実現するには 大阪都構想 強引な手法は通用しない
2014/8/11	休み								
2014/8/10	被爆地と首相—逆行あり得ぬ非核への道	ストーカー規制法 被害者を守る態勢 実現急げ 米イラク空爆 「イスラム国」拡大許すな	米空爆だけでは 実現できぬイラクの安定 地域で支え合う力を強めたい	DVストーカー 被害者住所の漏洩を防止せよ 米軍イラク空爆 オバマ大統領の苦渋の法断だ	限定正社員 雇用の「二極化」を是正したい GDP大幅減 消費回復の後押しが必要だ	GDP大幅悪化／再増税慎重の上にも慎重に	食料自給率低迷／新旧農政しかりと検証を	スコットランドの問いかけ 週のはじめに考える	「水素」白書 努力が実を結びつつある
2014/8/9	代理出産—安易な利用が生む悲劇 高校野球開幕—90歳甲子園に若い風	上期の経常赤字 変化踏まえ稼ぐ力強めよ エボラ対策 こそで積み重ね平和と正義を	ASEAN経済共同体を日本の好機に 違法な働かせ方を断つには	エボラ出血熱 国際協力で食い止めに イラク空爆 米国の一歩踏み出し	エボラ出血熱 国際連携で拡大を食い止めよ 公務員給与上げ 世代や地域でメリハリを要する	日中関係 首脳会談へ歩み寄り	復興予算未消化／対策を総動員し 促進図れ	生活保護下げ 最低限の保障水準を守れ 「山の日」制定 森の豊かさを守る機会に	長崎原爆の日「折りの地」から歴史問う
2014/8/8	電力値上げ—負担軽減に知恵しぼれ すき家の教訓—使い捨てにはその報い	電力白書「国の守り」新たな姿勢を 拉致被害者 待つ人がいる帰国を急げ	企業は構造改革後の成長へ布石を打て 公務員の待遇なおメリハリを	ストーカー規制 再犯防止の対策も必要 ふるさと納税 財源より地域活性化に	エボラ出血熱 国際連携で拡大を食い止めよ 公務員給与上げ 世代や地域でメリハリを要する	日中関係 首脳会談へ歩み寄り	佐世保高1殺害 悲劇を防げなかったか 長時間労働 働く人を守る規制強化を	沖繩県知事選 辺野古問い直す機会に 危険ドラッグ 名組以上の怖い毒物	過重労働 従業員使い捨ては許さぬ 警察統計の不正 組織の体質から見直しを

2014/8/7	ガザ停戦—安定の道を探らねば 警察の不正—組織の病理にメスを	原爆の日「宣言」を政治利用するな アーンチ大統領 招聘延期はやむを得ない	1票の格差は正へ第三者機関を尊重せよ 理研は真相解明を遅らせるな	キャンパ水難事故 豪雨に備え点検を怠るな 慰安婦報道 国際社会に通じる論で	国際科学五輪 理系人材を生かす社会を急めよ 原爆忌 核軍縮を着実に進めたい	防衛白書 抑止力より対話に力を 江差線三セク 黒字の鍵は乗客目線だ	地方創生本部／付け焼き刃の対策いらぬ	14年版白書 それで「専守防衛」か 菅野氏の自殺 理研は解体的出直しを	防衛白書 世論との「落差」は大きい 日本の科学界「真理追究」の原点に返れ	
2014/8/6	被爆69年の夏に—核兵器の違法化・禁止を	朝日慰安婦報道「強制連行」の根幹崩れた	知恵と技術を集めて「節電工場」を広げよう 核廃絶への関心を高めたい	原爆の日 記憶を継承し伝えよう 防衛白書と政権国民と向き合う姿	朝日慰安婦報道「吉田証言」ようやく取り消し 訪日客の急増 観光収入人材の	原爆の日 核の非人道性訴えよう 訪日客の急増 観光収入人材の	求刑超え判決破棄／裁判員制度の目的忘れずに	いつもの夏と違って 原爆忌に考える	広島原爆の日 国家二〇超えて核廃絶を	
2014/8/5	子どもの虐待—重層的な対策が必要だ エボラ出血熱—拡散の危険を忘れない	整備新幹線前倒し 費用に見合う効果あるか 空き家急増「町の安心」へ具体策とれ	会計基準の乱立を解消し市場の国際化を ガザ停戦を早急に実現せよ	軽減税率 与党は制度設計を急げ 甲子園投球制限 選手の将来を考えよう	アルゼンチン「ハゲタカ」の横暴が目につく 福島除染 個人線量の重視で後継者を育てよう	児童虐待増加 家庭の密着化 防ぎたい 人手不足 正規雇用増やす好機	女性の活躍 広範な目配りが欠かせない	夏休み本番 五感を研ぎ澄ませよう 長時間労働 働く人の悲鳴聞こえる	佐世保事件 悲劇から教訓導く努力を 復興予算未執行 被災地の期待を裏切らぬ	
2014/8/4	フランス—武器輸出よりも結束を 衆院選挙改革—まずは正しい「診断」を	大阪府警過少申告 粉飾で治安は向上しない 株の夜間取引 投資家を呼び込む設計に	電力競争と原発が両立する道を探れ	アルゼンチン 混戦防衛法的枠組みを 長時間労働 働く人を使いつぶすな	アルゼンチン 混戦防衛法的枠組みを 北海道電値上げ 原発再稼働で火力頼み脱却を	宿泊施設の耐震安全対策に猶予はない 徘徊高齢者 地域社会で見守りた	過労死防止法／働き方見直す大きな一歩に	原発パブコム 広く、深く、声を聴け アルゼンチン債 秩序揺るがす強欲主義	長崎教会群 世界遺産へ歴史見直す	
2014/8/3	新疆のテロ—民族政策を見直す時だ 米国経済—金融政策は慎重に	スカイマーク 経営改善を急ぎ不安解け ふるさと納税 工夫凝らしファン増やせ	世界経済の変調に備え足場固めを	ガザの惨状 殺りくやめて交渉を 対ロシア制裁 首脳間対話の道も探れ	佐世保高1殺害 なぜ少女は凶行に首ったのか 首相中米米歴訪 互恵の関係は長期的に築こう	安倍内閣改造 多様な民意くむ体制を 周永康氏汚職 中国の矛盾があらわに	周永康氏汚職 中国の矛盾があらわに	森の思想に浸りつつ 週のはじめに考える	中国指導部摘発 本気でトラをたたくなら 原発事故の責任 市民が納得する再捜査を	
2014/8/2	増える空き家—放置防いで活用探ろう アルゼンチン—国家破綻にルールを	次世代の党 憲法改正の牽引役となれ 海水浴と飲酒「夏の文化」も節度必要だ	日本流の資源外交で各国との絆深めよ 冷静に考えたい佐世保事件	電力の再値上げ 許されない問題先送り 大阪府警の偽装 あきれる治安回復工作	第1次大戦100年 今こそ銘記したい悲劇の教訓 第3極勢力 現実的政策で存在感を示せ	東電「起訴相当」 納得いく再捜査を望む アルゼンチン債 混乱防衛国際ルールを	東電「起訴相当」 納得いく再捜査を望む アルゼンチン債 混乱防衛国際ルールを	周永康氏捜査 見せしめの摘発でなく ／兆候対応できず悔やまれる	不安定な経済 いがみ合う場面ではない 「新生の風よ 参院選挙制度 まずは格差の是正を急げ	
2014/8/1	原発事故原因—究明求める声を聴け スカイマーク—課題は山積している	佐世保高1殺害 凶行は防げなかつたのか 北海道電再値上げ「原発ゼロ」の重い代償	続く電力危機を映す北海道電の再値上げ 株式の夜間取引をする得失は	民主党海江田代表 展望欠いた安易な摘発 検察「起訴相当」 原発の安全神話を指弾	周永康氏摘発 腐敗蔓延の陰で続く権力闘争 最低賃金上げ 中小企業への目配りも大切だ	最低賃金目安 まだ低い。上げる知識を 空き家の増加 総合的な対策が必要だ	東電幹部起訴相当／責任追及は教訓を残す一歩	最低賃金改定 貧困から抜け出すに ／兆候対応できず悔やまれる	空き家過剰 解体と活用促進 対策急げ 最低賃金上げ 差益を生かす格差是正を	
2014/7/31	最低賃金—まずは「目安超え」を 中国汚職摘発—真の法治をめざすなら	最低賃金 地方にも好循環の恩恵を 中国の権力闘争 対外強硬策は願わない	「大物」の立件が映す中国の腐敗 「大物」の立件が映す中国の腐敗	中国指導部汚職 虎退治より難しい改革 農業コンクール 成長産業への道筋を示す	周永康氏摘発 腐敗蔓延の陰で続く権力闘争 最低賃金上げ 中小企業への目配りも大切だ	最低賃金目安 まだ低い。上げる知識を 空き家の増加 総合的な対策が必要だ	規律なき予算要求／増税の目的もう忘れたのか	最低賃金改定 貧困から抜け出すに ／兆候対応できず悔やまれる	空き家過剰 解体と活用促進 対策急げ 最低賃金上げ 差益を生かす格差是正を	
2014/7/30	子どもの貧困—ひとり親世帯を救おう 高速道路—「賢く使う」の実行を	次期指導要領 国の良さを学べる内容に 地方創生本部 日本を作り直す発想捨て	都道府県は無理のない最低賃金の決定を 聡明な学長ばかりにならないが	農業者 実態把握と監視が必要 佐賀にオスプレイ 丁寧な説明欠かせない	防衛装備の輸出 新3原則を効果的に適用しよう 裁判員判決 破棄率の公平性重視し最高裁	防衛装備の輸出 新3原則を効果的に適用しよう 裁判員判決 破棄率の公平性重視し最高裁	東日本大震災 災害住宅の遅れ／整備加速へ国策を	秘密保護法 官僚に都合いい基準 ／整備加速へ国策を	児童虐待「心の傷」に目を向けたい 訪日客増加 9州の魅力を掘り起こせ	
2014/7/29	ミサイル発射—日朝協議でも説得を 老老介護—孤立させずにしよう	新卒外国人を呼び込みやすい環境に 旅客機墜落事件 調査開始これ以上待てぬ	裁判員に公平性を求めた最高裁	ワナギの危機 土用丑の日に考えたい	第一次大戦100年 歴史の教訓に学びたい 人口減少対策 地方の努力が大前提だ	防衛装備の輸出 新3原則を効果的に適用しよう 裁判員判決 破棄率の公平性重視し最高裁	防衛装備の輸出 新3原則を効果的に適用しよう 裁判員判決 破棄率の公平性重視し最高裁	医療事故調制度／信頼性と透明性が鍵になる	回らない核のサイクル(2) プルトニウムの焼却炉	匿名化 個人情報管理の徹底図れ 困難に挑んでいくはずが
2014/7/28	薬の研究不正—癒着許さぬ仕組みを 「リニア新幹線—これが最良の選択か	海江田代表 再建築はそのまま継続 ネット不正送金 リスク踏まえ備え急げ	女性専用には必要だが改革が必要だ	第一次大戦100年 歴史の教訓に学びたい 人口減少対策 地方の努力が大前提だ	防衛装備の輸出 新3原則を効果的に適用しよう 裁判員判決 破棄率の公平性重視し最高裁	防衛装備の輸出 新3原則を効果的に適用しよう 裁判員判決 破棄率の公平性重視し最高裁	ODA見直し「非軍事主義」の堅持を 風力発電の立地 環境への配慮欠かせぬ	W杯ラグビー／釜石開催へ市民の理解得よう	岩瀬400セーフ 秘めた闘志の大記録 回らない核のサイクル(1) プルトニウムはどこに	地方創生 本気で処方箋を示せるか
2014/7/27	予算編成—納税者への責任果たせ 再エネと地域—「主権」育てる好機に	危険ドラッグ 人間をやめることにならぬ 外国人客2000万人 目標達成へさらに知恵を	企業への「稼ぐ力」をもっと高めよ	名簿業者 実態把握と監視が必要 佐賀にオスプレイ 丁寧な説明欠かせない	ガザ流血拡大 本館記者の道筋を探りたい 概要要求基準 特別枠を「抜け道」に使うな	ガザ流血拡大 本館記者の道筋を探りたい 概要要求基準 特別枠を「抜け道」に使うな	中間貯蔵施設／不安解消へ誠心誠意努めよ	報復の連鎖断つには 週のはじめに考える	偽装値引き 消費者庁は厳正な対応を	
2014/7/26	オスプレイ移転—選挙目当てで済ますな 中国鶏肉—対策もグローバルに	裁判員判決の趣意 揺るがないか 概要要求基準 裁出改革の断行を求め	今度こそ本気で裁出削減に踏み込め	概要要求基準 日韓関係 両国の声なき声を聞け	熱中症予防 夜でも暑ければ冷房を使おう 朴・弼添会談 国民の心を遠ざけたのは誰か	概要要求基準 特別枠を「抜け道」に使うな 熱中症予防 夜でも暑ければ冷房を使おう	概要要求基準 特別枠を「抜け道」に使うな 熱中症予防 夜でも暑ければ冷房を使おう	ガザ戦闘激化／双方自制し流血の拡大防げ	都知事訪韓 多様な交流で改善図れ インドネシア 新らしい形の民主国家	判員の量刑 基本は市民感覚のはずだ 内閣府の肥天化 行革の視点で業務見直し
2014/7/25	ガザ紛争—流血拡大を防ぐ收拾を 名簿ビジネス—まず業者の登録制から	北極海航路 ルール作りを積極関与 オスプレイ佐賀に「安保」と「災害」に有益だ	日本の半導体失墜の教訓をくみ取れ 安全性の確保は食品の命だ	バルサルタン 事件教訓に制度見直し 富士山の1年 環境と観光の調和を	インドネシア「庶民派」は成長維持できるか 中国期限切れ肉 肉質検査を厳格に	中国期限切れ肉 肉質検査を厳格に 女性管理職比率 無理なく高めの環境整備急げ	中国期限切れ肉 肉質検査を厳格に 女性管理職比率 無理なく高めの環境整備急げ	原事故避難／備えは一刻を争はずだ	「導水路」判決 今度は政治が考えざる 期限切れ肉 不信と不安を取り除け	子どもへの貧困 支援は社会全体のため インドネシア「庶民派」が率いる新興国
2014/7/24	インドネシア—民主主義の深化を 五輪選手権—足腰鍛える論議こそ	インドネシア選挙 地域大国の安定は重要だ 中国食品リスク 国際常識を守れない	宇宙ステーションを問いつく	中国期限切れ肉 徹底究明し再発防止を	イスラエル ガザ市民の殺傷やめ マレーシア機調査 ロシアは責任を果たせ	イスラエル ガザ市民の殺傷やめ マレーシア機調査 ロシアは責任を果たせ	TPP参加1年／国民への説明を強く求める	介護離職 仕事との両立支援急げ	民法の父子関係 時代に即し見直し議論を	
2014/7/23	旅客機墜落—ロニアに究明の責任 タクシー—規制—慎重な制度づくりを	教組ツアー 教育の場にふさわしいか 墜落事件調査 露は強く影響力行使せよ	情報は原則公開を再確認せよ	脱法ドラッグ 迅速対応で締め出そう 核のゴミ処分 再稼働の前に考えたい	イスラエル ガザ市民の殺傷やめ マレーシア機調査 ロシアは責任を果たせ	イスラエル ガザ市民の殺傷やめ マレーシア機調査 ロシアは責任を果たせ	TPP参加1年／国民への説明を強く求める	介護離職 仕事との両立支援急げ	民法の父子関係 時代に即し見直し議論を	
2014/7/22	公益法人認定—多様な価値観に立つ 精神医療改革—あくまでも地域へ	社会保険会議 改革と負担の内容を示せ 国際科学五輪 学が意欲育み才能開花を	ビッグデータ活用で成長めざせ	核のゴミ処分 再稼働の前に考えたい	イスラエル ガザ市民の殺傷やめ マレーシア機調査 ロシアは責任を果たせ	イスラエル ガザ市民の殺傷やめ マレーシア機調査 ロシアは責任を果たせ	TPP参加1年／国民への説明を強く求める	介護離職 仕事との両立支援急げ	民法の父子関係 時代に即し見直し議論を	
2014/7/21	欧州連合—高い理念を忘れずに 記憶遺産—広い視野で地域に光を	BRICS開議 勢力拡大の手段とするな 海の日 明治丸の活躍を範として	BRICSは世界秩序に貢献できるのか 国際連携で公海を環境守れ	白票増し事件 選管の隠蔽にあきれる 健康寿命 長寿を真に喜ぶために	イスラエル ガザ市民の殺傷やめ マレーシア機調査 ロシアは責任を果たせ	イスラエル ガザ市民の殺傷やめ マレーシア機調査 ロシアは責任を果たせ	TPP参加1年／国民への説明を強く求める	介護離職 仕事との両立支援急げ	民法の父子関係 時代に即し見直し議論を	

2014/7/20	BRICS銀—国際金融再考の契機に 幼児教育—低所得層を優先に	熱中症 必要時の冷房遠慮するな ガザ地上侵攻「流血と憎悪」の応酬劇	「質」志向の消費をつかまえよう	秘密法の運用案拡大の恐れ止められぬ 地方議員の質選挙制度含め向上策を	トラック新免許事故防止策の徹底を最優先に 南シナ海情勢 掘削を中止させた対中包囲網	ガザ地上侵攻イスラエルは自制せよ 札幌国際芸術祭「創造」があふれる街に	ODA贈賄／腐敗に手を貸す不正許すな	「自衛官の命」語るらぬ首相 週のはじめに首相	若者の意識 希望と自信を強く持つよう 旅客機墜落 中立て正確な調査を急げ
2014/7/19	マレー機墜落—紛争激化の果ての悲劇 中国の経済—土地依存脱する改革を	ベネッセ事件 不安払拭の契機としたい マレーシア機墜落真相究明し危機拡大防げ	マレーシア機墜落の真相を徹底究明せよ ガザの流血を放置するな	ベネッセ流出逮捕お粗末すぎた管理体制 マレーシア機墜落即時停戦と徹底究明を	地方創生本部人口減克服へ総力を結集せよ ウクライナ機墜落真相究明の国際調査が急務だ	マレーシア機墜落の真相究明を急げ 「父子関係」判決子の幸せを考えよ	マレーシア機墜落／国際的な調査で真相究明を	マレーシア機墜落さらなる悲劇を避けよ ガザ地上侵攻 犠牲者多数、勝者なし	旅客機墜落 中立て正確な調査を急げ 酒税のゆがみビール類が増えるわけだ ベネッセ事件 子どもの責任は重い 父子関係訴訟「親子はどっち？」に悩む
2014/7/18	秘密の運用—欠陥は埋まらない 父子の関係—現代の家族に添う法を	最高裁DNA判決法律婚重視の判断妥当だ 中国の罰則撤収警戒と圧力なお緩めるな	企業は「多様な正社員」の活用を競え 何が父子関係を定めるのか	都市対抗野球 ドラマの続きが始まる DNA父子訴訟 民法の枠組み重視した最高裁	ベネッセ流出 逮捕を情報管理徹底の契機に DNA父子訴訟 民法の枠組み重視した最高裁	秘密法運用素案「知る権利」を守れ オスプレイ展示 安全の保証意味しない	子どもの貧困／危機感強め「負の連鎖」断て	父子関係訴訟「親子はどっち？」に悩む	少子化非常事態あり過ぎるものどうか 秘密保護法 拭えない情報隠蔽の懸念
2014/7/17	原発再稼働を問う—無謀な回帰に反対する	白雲水増し事件 こんなど不正が起さることは 川内再稼働 早期実現でリスク減らぬ	川内再稼働へ国は避難計画で責任果たせ 安全第一のトラック免許に	川内原発再稼働へ 教訓学ばぬ見切り発車	ガザ空爆 早期停戦へ国際仲介を強めよ 川内原発「合格」再稼働への課題をこなそう	川内原発「合格」安全の保証意味しない 新幹線札幌延伸短期短縮へ財源確保を	川内原発適合／安全対策の一部にすぎない	ゼロの目標はどこへ 川内原発・審査「適合」	川内原発 再稼働前に議論を尽くせ
2014/7/16	集団的自衛権—解釈改憲の矛盾あらわ ガザの紛争—流血拡大回避へ停戦を許すな	TPP交渉「遅れて当然」ではすまぬ 中国の反日宣伝反論重ねて歪曲を許すな	集団安全保障の議論を早急に詰めて 行政に都合いい「密約」判決	ガザ衝突 流血と戦闘の停止を 集団的自衛権 横島良官の答弁は重い	社員発明の特許「企業所有」に競争力高めたい 沖繩「密約」判決 文書管理と原則公開の徹底を	沖繩密約文書「なかつた」では済まぬ 安倍論戦と野党 独立阻止へ結束を	自衛権集中審議／国民の疑問深まるばかりだ	集団的自衛権 やはり矛盾いっぱい 無戸籍児 子の利益に立つ救済を	集団的自衛権 もっと国会で徹底審議を 沖繩密約判決 「ないで済む問題」なのか 滋賀県知事選 強引な政治に対する警鐘
2014/7/15	沖繩密約文書—説明なしではすまぬ 滋賀県知事選—地元軽視の国策にノ	紹介状なし受診 医療機関の負担を明確に 集団的自衛権 首相は堂々と意思を語れ	国民負担も踏まえた再生エネ普及策を 沖繩密約判決 隠べい体質熱認するな	都心の飛行制限 羽田強化につながる見直し 集団的自衛権 国会の議論をさらに深めたい	研究不正対策 新指針で科学の信頼取り戻せ 滋賀県知事選 与党の緊縮感欠如も警した	軽減税率 低所得者の対策の柱に カネボウ「白斑」原因の徹底究明求める	安倍集中審議 政府の論理破綻明白だ 小樽4人死傷 飲酒運転を根絶せよ	最低賃金／格差は正へ底上げの道筋を	沖繩密約判決 「国家の嘘」を許すのか がん患者の就労 働き続けられる職場に
2014/7/14	がんと就労—辞めずに済む職場に 号泣県議—ひとごとではないです	日米防衛相会談 同盟の新段階策め 知事選 自民敗北慢心への警告受け止めよ	公約した「安保基本法」はどこへいった 高成長めざすインフラの課題	滋賀県知事選 政権のおごりへの批判 社外取締役 積極経営につなげたい	研究不正対策 新指針で科学の信頼取り戻せ 滋賀県知事選 与党の緊縮感欠如も警した	軽減税率 低所得者の対策の柱に カネボウ「白斑」原因の徹底究明求める	サクランボ生産／高齢化踏まえ戦略強化を	滋賀県知事選 強引な政治に対する警鐘 がん患者の就労 働き続けられる職場に	分権改革 地方自治強化に欠かさない 医療費目標 丁寧な説明で理解を得よ
2014/3/13	イラク緊迫—安定へ新たな統治を 言葉の重み—社会の土台を守るには	ガザ戦闘 流血の拡大を食い止めよ 原油高騰 景気への打撃防ごう	企業の成長加速へ資本市場を生かそう 日米防衛指針の改定は大胆に	世界記憶遺産 複眼的に歴史を見たい 社会福祉法人 時代に合った見直しを	精神医療改革 社会的入院の解消を図りたい 日米防衛相会談 同盟強化へ画期的な新指針を	学習改革 機会の均等を忘れるな 米中戦略対話 信頼構築の道険しいが	軽減税率／一つに絞った制度案提示を	農は国の本、人の本 週のはじめに考える	人手不足 雇用環境の改善の好機に
2014/7/12	顧客情報流出—企業の重い責任自覚を 国土の将来像—地域の取り組みに学べ	米中戦略対話 早稲こず「大國」とは 大使館の行事拒否 不当な反日は韓国も軍事	米中対話が映した 世界秩序の揺らぎ 子宮頸がん接種 議論を詰めよ	熱中症と部活動は遅い ODA見直し 狭い国益主義に陥るな	台風8号被害 的確な警報発令で人命守ろう 米中戦略対話 同床異夢の「新しい大國関係」	野党調査費判決 政治腐敗を使徒への警鐘 ガザ空爆 犠牲にかなうのは市民だ	安保政策と野党／国民の不安に応えてこそ	軍事突出が過ぎないか 安倍外交を憂える	脱法ドラッグ 本当の怖さ知ることから 小中一貫制 地域理解が欠かせない
2014/7/11	脱法ドラッグ—販売業者を追い詰めて 死因の究明—より良き生のために	顧客情報流出 販売業者も説明責任を負う 不登校追跡調査 早期支援で夢はくぐも	よりよい刑事司法へ残る課題に取り組め ベネッセは責任の重さ自覚を	五輪会場見直し 財政面もコンパクトに ベネッセ情報流出 信用失う怖さ再認識を	ふるさと納税 利用促進して地域振興図りたい ベネッセ漏洩 責任は重大だ SIMロック「困り込み商法」をやめよ	刑事司法改革 バランスを欠く結論だ ベネッセ漏洩 責任は重大だ オスプレイ 札幌展示の再考求める	警察バフハラ／根絶に向け毅然たる姿勢を	刑事司法改革 「宿題」は残ったまま 「白斑」被害者1年 事故の教訓を忘れるな 女性の活躍 企業にもプラスになる	顧客情報流出 徹底的に真相を究明せよ 内閣人事局 官能の能力と適性生かせ 日豪首脳会談 太平洋を安定させるには
2014/7/10	ヘイトスピーチ—根絶へもつと力を 日中開戦77年—歴史から学ぶべきは	顧客情報流出 販売業者も説明責任を負う 不登校追跡調査 早期支援で夢はくぐも	よりよい刑事司法へ残る課題に取り組め ベネッセは責任の重さ自覚を	五輪会場見直し 財政面もコンパクトに ベネッセ情報流出 信用失う怖さ再認識を	ふるさと納税 利用促進して地域振興図りたい ベネッセ漏洩 責任は重大だ SIMロック「困り込み商法」をやめよ	刑事司法改革 バランスを欠く結論だ ベネッセ漏洩 責任は重大だ オスプレイ 札幌展示の再考求める	警察バフハラ／根絶に向け毅然たる姿勢を	刑事司法改革 「宿題」は残ったまま 「白斑」被害者1年 事故の教訓を忘れるな 女性の活躍 企業にもプラスになる	顧客情報流出 徹底的に真相を究明せよ 内閣人事局 官能の能力と適性生かせ 日豪首脳会談 太平洋を安定させるには
2014/7/9	日中開戦77年—歴史から学ぶべきは 雇用の改善—正社員が増えてこそ	台風8号 早めの備えを徹底したい 日豪首脳会談「特別な関係」で平和築け	脱法ドラッグのまん延許すな 政務活動費 ます正社員が自覚を	地方創生本部 統一選対策に陥るな 携帯SIMロック 解除で利便性の向上を	県議政務活動費 遼がらずに説明責任を果たせ 日豪首脳会談「特別な関係」築く 安保協力を	再生エネの普及 最適な構成を考へたい 児童ホルノ規制 法の目的に沿って運用を	医学部新設／「東北の大義」に立ち返ろう	NPO税制 とぼつちりは御免だ 国会の蔑視や「女性の活躍」が泣く	原発事故の責任 全うしたと思われるには
2014/7/8	原子力規制—自ら信頼を損なうな 過労死—立法契機に防止図れ	政務活動費 ます正社員が自覚を 香港の一国二制度 原点に返り公約の順守を	正社員の雇用増も大事な成長戦略だ イラク分裂をどう避けるか	科学技術支援 2千万人時代へ行動を 若者と労働規則 就活を誤らないために	県議政務活動費 遼がらずに説明責任を果たせ 日豪首脳会談「特別な関係」築く 安保協力を	再生エネの普及 最適な構成を考へたい 児童ホルノ規制 法の目的に沿って運用を	脱法ハーブ禍／反社会的薬物の乱用許すな	学制の改革 多様化への投資に未来 脱法ドラッグ 社会から締め出そう	刑事司法改革 多様化への投資に未来 脱法ドラッグ 社会から締め出そう
2014/7/7	個人情報保護—強力な第三者機関を NPO税制—一時の針を戻すな	義務教育改革 5歳児に何を教えるか ラグビーW杯 ラグビーの栄光を	原油高の影響 抑える対策を官民で急げ まだ残るSTAP論文の疑惑	政務活動費問題 住民の方が泣ける 小中一貫校 課題をしっかりと見直す	「富士山」山開き 世界遺産にふさわしい保全を 中核拠点都市「地方創生」戦略が問われる	ヒグマ出没 対症療法で立ちゆかぬ 脱法ドラッグ 恐ろしく周知根絶を	企業スポーツ／地域と共に支える仕組みを	「成長病」にさよならを 週のはじめに考える	無らい県運動 過ちを繰り返さぬために
2014/7/5	中韓首脳会談—日本は傍観したままだ 忙しい先生—学校の負担増見直そう	中韓首脳会談 朴氏は海洋進出を懸念 SIMロック 利便性を広げる解除は当然	教育の多様性 広げる学制改革を進めよ 中韓接近にどう向き合うか	中韓首脳会談 地域の安定が最優先だ 「反日共闘」 少女死の理由が見えた	中韓首脳会談 地域の安定が最優先だ 「反日共闘」 少女死の理由が見えた	大問原訴訟 原発を問いつづけて 中韓首脳会談 東アシアの安定が急務	民主党の役割／野党の活力を取り戻せ	中韓「蜜月」 日本への外交力試す 原発賠償と解案 東電は解決に協力せよ	九州北部豪雨 2年前の教訓を忘れるな 教員国際調査 忙し過ぎる現状の改善を
2014/7/4	対北朝鮮交渉—「行動対行動」の原則で 香港のデモ—市民の声、受けとめよ	広がる人手不足 雇用条件改善への転機 対北制裁解除 再調査を厳しく監視せよ	厳しい監視欠か せぬ拉致被害者の原則で SIMロックの解除は当然だ	STAP撤回 不正防止へ教訓生かせ 拉致再調査 これからが正念場だ	6・3見直し 小中一貫で教育効果高まる 対「北」制裁緩和と「行動対行動」の原則を貫け	北朝鮮制裁解除 米韓との連携を断つな 集団的自衛権 無視できぬ意見書の数	刑事司法改革／捜査手法拡大は主眼でない	制裁一部解除 拉致解決を着実に進めよ 子宮頸がん接種 副作用の解明は十分か	拉致再調査 「行動対行動」原則崩すな 内閣支持率下落 国民の批判を受け止めよ
2014/7/3	7・1官邸前—主権者が動き始める 警察の不祥事—組織の風土から反省を	日銀短観 設備投資への流れ確実に 総選挙 競売「法の支配」の原則堅持を	司法取引を信頼される 捜査の武器に 企業は投資を増やせるか	イラク情勢 国連は傍観するの 司法取引の導入 調べの可視化が必要だ 歯止めは国民がかかる	核廃棄物処分「針路なき航海」から脱しよう 日銀短観 悪化増税ショックを軽減するな 集団的自衛権 抑止力向上へ意義深い「容認」	強引すぎる解釈変更 安倍政権は「遺棄状態」だ	増税3カ月／縮こまる家計に目配り要る	大学ネット講義 知の格差なくす契機に 9条破壊に等しい 暴挙 集団的自衛権容認	ビッグデータ 消費者の不安を取り除け 安倍政治を問う 試される民主主義の底力
2014/7/2	集団的自衛権の容認—この暴挙を超えて	集団的自衛権容認「助け合えぬ国」に決別を	助け合いで安全保障を固める道へ	抑止力は国民がかかる	抑止力向上へ意義深い「容認」	集団的自衛権の行使容認 日本を誤った方向に導く	集団的自衛権／重い選択、あまりに軽く		

2014/7/1	政治の言葉一首相の「慈悲深い圧政」大阪の混乱一橋下維新に大義はない	与党安保協議合意の結実を歓迎しない エジプト言論弾圧批判報道を罪に問うのか	節電緩めず「原発ゼロの夏」乗り切ろう 亀裂が透けた欧州委員長選	集团的自衛権閣議決定に反対する	自衛隊発足60年時代に合った法整備が必要だ オウム系被告テロ関与を重く見た実刑判決	真の平和主義取り戻そう	東日本大震災仮設住宅の窮状／揺らぐ生活基盤の対策急務	登山届発出 山岳遭難を減らさねば 病院の住居化生き直す機会奪われる	9条の骨抜きは許さない
2014/6/30	国際カルテル—摘発強化は世界の流れ 外国人労働者—一線ぎはぎ政策は限界だ	北のミサイル発射協議直前の暴挙は許せぬ 衆院の第三者機関 改憲視野に幅広い議論を	「負の遺産」にならない五輪計画に改めよ 福島の信頼得る医療事故調に	女性の活躍促進目標は飾りじゃない 浪江町原発賠償東電は和解受け入れを	社会福祉法人地域貢献存在意義を示せ 国際教員調査時短は事務作業の見直しから	JR江差線脱線動脈寸断を繰り返す 個人情報と企業保護のルールを厳格に	東日本大震災備後困難区域／効果的な除染法の確立急務	燃料電池車 世界市場へ日本の力を 「本能寺」新史料だから歴史は面白い	地方銀行連携機能強化で役割を果たせ 教科書検定 複眼的思考を養ってこそ
2014/6/29	ODA見直し—危うい軍への支援解禁 エジプト—記者たちを解放せよ	ODA大綱見直し突出ある支援の実効性を問うのか パーソナルデータ匿名性は利用の前提だ	経営者と株主は会社の将来を共に語れ 新教委制度で問われる首長	視座・集团的自衛権 司法の審査 再生エネ買い取り普及と負担の調整図れ	イラク流動化 無秩序の拡大を食い止めたい 株主総会 外部の声を経営改革に生かす	精神科病床転換／根本的な解決にはならない W杯日本敗退 出直しへの課題は多い	ブラジルからの警告 過のはじめに考える	富岡製糸場 九州の産業遺産も参考に	
2014/6/28	集团的自衛権—ごまかしが過ぎる 原発賠償基準—和解の実績を生かして	夏の電力対策 非常時への備えは万全か 司法取引 組織犯罪解明に期待する	片務的な日・EU経済連携交渉では困る ウナギを食べる日本の責任	閣議決定案 9条改憲にはかならず 公明党の転換「平和の党」どこへ行った	集团的自衛権 解釈「適正化」が遠く自公合意 東京五輪計画整備費の膨張防ぐ工夫が要る	集团的自衛権 内閣法制局「憲法の番人」の使命 札幌市入札妨害癒着防止の強化が不可欠	「解釈改憲」大詰め／国民の理解は置き去りか	自衛権の行使 海外で認めてはならぬ 電力株主総会 原発類みの経営脱却を	法人税改革 こそぞドリルの出番だが 居所不明児童 異変のサインを見逃さず 原発ゼロの夏 過度の依存見直す契機に
2014/6/27	社外取締役—お飾りにしないで 司法取引—乱用を防ぐ手立てを	女性蔑視発言 これまで導ききかざる 国際教員調査 増員より資質向上めざせ	1914年サラエボの教訓に学ぶ ウナギを食べる日本の責任	選挙制度改革 重い宿題を早くこなせ 幕引都議会議案 情眼の府が演じた醜態	集团的自衛権 解釈「適正化」が遠く自公合意 東京五輪計画整備費の膨張防ぐ工夫が要る	消費者教育／活用して生きる力の育成を	根拠を残さぬために 刑事司法改革	自衛権の行使 海外で認めてはならぬ 電力株主総会 原発類みの経営脱却を	法人税改革 こそぞドリルの出番だが 居所不明児童 異変のサインを見逃さず 原発ゼロの夏 過度の依存見直す契機に
2014/6/26	反省なき議会—人権と少子化を学べ リニアと環境—発車前に対話深めよ	反省なき議会—人権と少子化を学べ 脱法ハーブ 規制と更生支援の強化を	中国をにらんで東アジアの「合従」進めよ 変わる企業のトップ選び	児童ホルノ規制 子どもを守る一歩に 集团的自衛権 無責任極まると党協議 青太の方針 今や予算獲得の方便に	司法取引 捜査の新たな切り札になるか NTT開線開放 公正な競争の確保が重要だ	集团的自衛権 自公実質合意 結論ありきで進めたい 青太の方針 財政健全化の具体案を	W杯サッカー—敗退の教訓を未来に生かせ	W杯日本敗退 「文化」の力も育てたい 過労死防止法 雇用者はよく自覚せよ	自公大筋合意 重要部分で「玉虫色」とは 新しい教委制度 住民本位の組織へ知恵を
2014/6/25	集团的自衛権—命がかかわる議論の軽さ 東京五輪計画—スポーツの未来図を	新成長戦略 経済再加速の起点とせよ 規制に切り込む覚悟問われ	日本経済再生へ足踏みせず改革を	集团的自衛権 無責任極まると党協議 青太の方針 今や予算獲得の方便に	与党安保協議 自衛隊活動を制約し過ぎるな 青太の方針 成長と改革の両立が肝心だ	女性蔑視のやじ 人権侵害は徹底追及を スゲンフ規制 資源の枯渇に備えよ	新成長戦略／「実感できる豊かさ」どこに	新成長戦略 奇策や禁止手ばかりだ 女性蔑視やじ 議会は自浄作用しよ	成長戦略と女性働き手としか見えないなら 国会の秘密監視 名ばかりの組織では困る
2014/6/24	沖繩慰霊の日—犠牲者に誇れる平和か 保育園は迷惑？—譲り合いと触れ合いを	社外取締役 企業価値高める重責担え 児童ホルノ 恥ずべき社会脱する機に	重電再編が映したグローバル競争の現実 セクハラ都議会議案は猛省せよ	沖繩慰霊の日 政治の想像力が足りぬ ヤジ議員判明 説明にもあきれ果てる	自衛隊発足60年時代に合った法整備が必要だ オウム系被告テロ関与を重く見た実刑判決	混合診療拡大／患者の利益優先の設計を	環境白書 原発事故は二次か	自衛権の行使 海外で認めてはならぬ 電力株主総会 原発類みの経営脱却を	法人税改革 こそぞドリルの出番だが 居所不明児童 異変のサインを見逃さず 原発ゼロの夏 過度の依存見直す契機に
2014/6/23	カンジ解散—反対しつづけるは反対 問題児の分離—「これで解決」ではなく	野党再編 数合わせより鮮明な旗を 医療事故調 信頼築ける制度に育てよ	ロボットの活躍の舞台をもっと広げよう 秘密監視機関を有効に使用せよ	通常国会閉幕 言論の府は大丈夫か 成長戦略 企業対策に偏りすぎた	通常国会閉幕 与党協議を第一層進めよ 被災地の防衛地域に合った見直しが必要だ	国会の秘密監視 これでは追認の機関だ ウナギの危機 環境復元させ止むめよ	沖繩慰霊の日—考える アーニーが見た戦場 慰霊の日 今こそ聞きたい沖繩の声	新国立競技場 まだ見直しの時間はある	
2014/6/22	医療介護改革—住民参加が不可欠 在外被爆者—一刻も早い公平救済を	孔子学院 学問の自由侵されぬか 竹島沖射撃訓練 日本領海での暴挙許せぬ	会社法改正を機に企業統治の質を高めよ ハラルを知っていますか	水害サミット 想定外に備えるために 河野談話の検証 記号を止む	通常国会閉幕 与党協議を第一層進めよ 被災地の防衛地域に合った見直しが必要だ	通常国会閉幕 「言論の府」の再生急げ 障害児通所施設 開設条件さらに厳しく	歴史は前に進めば 週のはじめに考える	人口減と九州 荒廃に備え地域づくりを	
2014/6/21	慰安婦検証—問題解決の原点に返れ 都議会の暴言—うやむやいは許されぬ	「河野談話」検証は必要だが 国会への招致で核心たどせ 河野談話の論議打ち止めに	河野談話の検証 記号を止む 集団安全保障 首相の発言と矛盾する	河野談話の検証 記号を止む 集団安全保障 首相の発言と矛盾する	河野談話の検証 記号を止む 集団安全保障 首相の発言と矛盾する	河野談話の検証 記号を止む 集団安全保障 首相の発言と矛盾する	河野談話の検証 記号を止む 集団安全保障 首相の発言と矛盾する	河野談話の検証 記号を止む 集団安全保障 首相の発言と矛盾する	河野談話の検証 記号を止む 集団安全保障 首相の発言と矛盾する
2014/6/20	集团的自衛権の協議—歴史の審判に耐えられぬ	医療・介護法成立「痛み」に最善策で成りよ 石原環境相 寄り添う気持ち忘れぬ	抑止力につながる集团的自衛権にせよ 対話重視の原子力規制委に	視座 集团的自衛権「普通の国」論 認知症不明者 継続しつづる体制を	ビグデータ 安心して活用できるルールに 医療・介護改革「在宅」を支える体制作りを急げ	「金目」発言 環境相は辞任すべき 農協・農業改革の先に何が	年金運用見直し／国民のため「安全」を前提に	韓と慰安婦 互いに譲歩し解決図れ 女性蔑視やじ 知らんぷり許されぬらうか 年金の株運用 政権のためにはなく 新教育委員会 難民認定見直し 国際基準へ近づき努力を	
2014/6/19	環境相の発言—「最後は金」が最も 最高裁と米軍—司法の闇を放置するな	エネルギー 自給率 急低下に強い危機感示す 拉致再調査 制裁解除の判断を速めるな	「ポスト京都」の温暖化対策の議論急げ サイバー安全保障 司令塔を	視座 集团的自衛権 彼は昔の彼ならず イラク情勢 米の積極関与が必要だ	教育委員会改革 首長と二人三脚で課題克服を カンジ解散法案 議案の「負の側面」も勘案せよ	カンジ推進法案 弊害への懸念が拭えず イラク緊迫 内戦の危機を防がねば	農協改革 市場原理の外にも目を 無防備では子どもを守れぬ	韓と慰安婦 互いに譲歩し解決図れ 女性蔑視やじ 知らんぷり許されぬらうか 年金の株運用 政権のためにはなく 新教育委員会 難民認定見直し 国際基準へ近づき努力を	
2014/6/18	原発再稼働の前に—「被害地元」と向き合え	集团的自衛権 機雷除去は日本の国益だ 民主主義の成長へ戦略の実行を加速せよ	民主主義の成長へ戦略の実行を加速せよ 諫早湾問題で新たな一歩を	石原「金目」発言 政府の本音がのぞいた 集团的自衛権 吟味せず行使容認か	電力販売自由化 利用者本位で競争の促進図れ 集团的自衛権 機雷除去も可能にすべからず	集团的自衛権 閣議決定案 限行使はまやか 中間貯蔵施設 誠意を尽くす対話こそ	公益通報／法の周知と保護強化が必要	韓と慰安婦 互いに譲歩し解決図れ 女性蔑視やじ 知らんぷり許されぬらうか 年金の株運用 政権のためにはなく 新教育委員会 難民認定見直し 国際基準へ近づき努力を	
2014/6/17	所在不明児—見守りの網を、細かく	イラク危機 内戦回避—米国も行動を	中東を不安定にするイラク分裂を許すな	新教委制度 住民が厳しくチェックを	年金運用改革 リスク見極めて慎重に進めよ イラク情勢緊迫 過激派の攻勢をどう抑えるか	新成長戦略素案 暮らしへの配慮どう 理研への提言 抜本改革は「解体」から	除染支援拡充／県境による格差は解消を	集团的自衛権 地方の声にも耳傾けよ イラクの争乱 宗派対決にはするな 労働規制緩和 働き過ぎを助長しないか 理研改革 提言「解体的直直し」が必要だ	
2014/6/16	イラク緊迫—分裂の回避へ全力を 大学改革—二知の多様性を守るか	規制委刷新 多角的議論と審査加速を 記憶遺産と反日中国の「歪曲」事実で正せ	JA全中の指導権 限廃止は必須条件だ 環境も誇れるリニア新幹線に	労働時間規制緩和 拡大解釈は許されない 視座 集团的自衛権…ASEAN	法人税率下げ 20%台を「数年」で実現させよ 理研改革 提言 組織再構築へ力量が問われる	農協改革 申請組織改廃より本質混合診療拡大 健康格差を広げる恐れ 集团的自衛権 公明党の軟化 平和のこだわり アイヌ象徴空間 権利と尊厳発信の場に	集团的自衛権／どこまで無理を重ねるのか	農協・農協改革 試みはいつも中途半端に	
2014/6/15	法人税率下げ—見切り発車は無責任だ 諫早湾干拓—有明海再生は開門から	五輪会場見直し 基本理念は変更できない 理研の再生 早急な改革は開門から	法人減税に続き歳出削減にも取り組め 電力自由化は改革の出発点だ	法人減税 無責任な財源先送り 投票法と憲法 論議を深めたい	改正国民投票法 新憲法の各論を深めたい 労働規制緩和 対象職種を限定する	山形DC開幕／東北全体視野に戦略を	集团的自衛権 週のはじめに考える	差別と偏見 正しい知識を伝えてこそ	
2014/6/14	公明党と憲法—自民にたたくのか	骨太の方針 成長と財政再建に覚悟を	規制改革の岩盤崩しは終わっていない	理研の改革 覚悟を決めて取り組め	改正国民投票法 成立 改憲への	内陸地震6年／被災山間地を	集团的自衛権 解釈曲げては筋通らぬ	集团的自衛権 結論を出すのは早すぎる	

2014/6/13	<p>理研への提言一改革で信頼取り返せ</p> <p>働き方と賃金一長時間労働は許されぬ</p> <p>揺れるW杯一国民の財産にしてこそ</p>	<p>集団的自衛権実効ある合意こそ必要だ</p> <p>外国人実習制度単純労働解禁に繋げな</p> <p>中国機の異常接近 根拠ない反論に耳を疑う</p>	<p>臨床研究のめたれ合いを断て</p> <p>名実備えた科学技術政策の司令塔を</p> <p>W杯、存分に楽しみたいが...</p>	<p>自衛権の新要件木に竹を接いだよう</p> <p>農協改革の後退首相の覚悟が疑われる</p> <p>サッカーW杯 移り変る歴史にも思いを</p>	<p>集団的自衛権中途半端な解釈変更は避けよう</p> <p>W杯開幕 祭典がもたらす熱狂と不満</p> <p>中国の軍事備に警戒が負れない</p>	<p>「号砲」ではない</p> <p>法人税引き下げ政策効果に疑問持たれる</p> <p>新幹線駅名決定 安全構築が最大のPR</p>	<p>規制改革答申 これで岩盤に穴あく</p> <p>二ホンウナギ 魚食文化が試される</p> <p>W杯日本代表 新たな道を開く戦い</p>	<p>国民投票法 憲法の重み再確認しよう</p> <p>補原経団連 献金よりしっかり提言</p> <p>ノブ元社員提言 不透明な関係を自ら正せ</p>	
2014/6/12	<p>党首討論一論争なき抜け駆けの府</p> <p>電力改革一原発はそのままなのか</p>	<p>党首討論と民主いまだに安保護れぬのか</p> <p>W杯開幕 日本の存在感を示したい</p>	<p>人口減にらみコンパクトな地方都市へ</p> <p>こんな党首討論では情けない</p>	<p>党首討論 足元をみられた民主</p> <p>製薬元社員逮捕 医師との癒着の疑い</p>	<p>党首討論 民主は平和確保の具体策を</p> <p>自民農協改革案 全中の指導体制温存を許すな</p>	<p>W杯開幕 南米での飛躍が見たい</p> <p>JR第三者委 知事就任は適切なものか</p>	<p>防災・減災 6.12の記憶/津波以外にも備えが必要だ</p> <p>東日本大震災 巨大防潮堤/合意なき「壁」で何を守るのか</p>	<p>党首討論 安保護護が物足りぬ</p> <p>法人税減税 これ成長戦略の柱か</p> <p>集団的自衛権 結論ありきで乱暴</p>	<p>党首討論 憲法が揺らぐ</p> <p>「サッガーW杯 4年間培った力出す時だ</p> <p>集団的自衛権 「牽強附会」は許されない</p>
2014/6/11	<p>自衛権の協議一後世に責任を持てるか</p> <p>羽田飛行制限一利便性と生活の両立を</p>	<p>法人税減税 空洞化の防止に欠かぬ</p> <p>公明と集団的自衛権 行使容認は与党の責任だ</p>	<p>外国人にもっと地方を旅してもらおう</p> <p>製油所の能力削減は必要だ</p>	<p>集団的自衛権 理屈通らぬ閣議決定案</p> <p>原子力規制委 中立公正な専門家</p>	<p>自民農協改革案 全中の指導体制温存を許すな</p> <p>混合診療拡大へ患者の利益優先で制度設計を</p>	<p>JR第三者委 知事就任は適切なものか</p> <p>マイナズ金利 欧州圏のデフレ阻止</p>	<p>東日本大震災 巨大防潮堤/合意なき「壁」で何を守るのか</p> <p>国会改革/審議の充実が評価を左右</p>	<p>集団的自衛権 結論ありきで乱暴</p> <p>「牽強附会」は許されない</p> <p>子どもの水難 水の怖さを教えよう</p>	<p>集団的自衛権 なせ閣議決定を急ぐのか</p> <p>熱中症 今の時期から十分警戒を</p>
2014/6/10	<p>エジプト政治一民主化は後戻りできぬ</p> <p>児童ポルノ一法改正を根絶のこに</p>	<p>桂宮殿下棄去病と闘われたご生涯</p> <p>南西諸島防衛 安全確保の備と訓練を</p>	<p>信頼できる公的年金の運用体制を築け</p> <p>視力 集団的自衛権 この国のかたち</p>	<p>集団的自衛権 理解できぬ首相の集り</p>	<p>認知症行方不明 関係機関の情報共有が重要だ</p> <p>集団的自衛権 「容認」閣議決定へ調整を急げ</p>	<p>集団的自衛権 閣議決定指示「期限設けぬ」</p> <p>小中一貫教育 政治色が拭えぬ</p>	<p>国会改革/審議の充実が評価を左右</p>	<p>リニア新幹線 環境負荷は最小限に</p> <p>「サッガーW杯 抗議が聞かれないかも</p>	<p>集団的自衛権 なせ閣議決定を急ぐのか</p> <p>熱中症 今の時期から十分警戒を</p>
2014/6/9	<p>集団的自衛権一乱暴極まる首相の指示</p> <p>経団連と献金一「やめる」決意はどこへ</p>	<p>唐待死7年放置 男児救済機会なげ</p> <p>軽減税率 再増税と同時に導入め</p>	<p>年金の安定へ即座に改革着手を</p>	<p>エジプト大統領 国民和解に汗を流せ</p> <p>経団連の献金再開は時代に逆行する</p>	<p>子宮頸がん ワクチン接種の勧奨は慎重に</p> <p>シリア大統領選 圧勝でも強権は免罪されない</p>	<p>児童ポルノ所持 「内心」を罰する</p> <p>森林の除染/効果的な方法の検討を急げ</p>	<p>森林の除染/効果的な方法の検討を急げ</p>	<p>危機打開へ農協の決断は 週のはじめに考える</p> <p>博多座15年 九州から舞台文化発信を</p>	
2014/6/7	<p>G7の意義一共生の道探る再出生を</p> <p>マイナス金利一ユーロの矛盾と苦悩</p>	<p>梅雨入り 災害から「命守る」備えを</p> <p>与党安保協議 法改正なく尖閣国際秩序</p>	<p>欧州の再生に金融緩和だけでは不十分だ</p> <p>年金運用見直し 成長戦略に利用する</p>	<p>STAP白紙に それでも徹底調査を</p> <p>年金運用見直し 成長戦略に利用する</p>	<p>厚木男児放置死 関係機関の連携で再発を防げ</p> <p>マイナズ金利 デフレ阻止に動いた</p>	<p>G7サミット/「現状変更」許さぬ道模索を</p>	<p>年金財政の将来 「百年安心」から程遠い</p> <p>G7サミット 新たな秩序描け先進国 年金財政の検証 これで安心とはいかない</p>		
2014/6/6	<p>吉田調書一国民の財産を隠すな</p> <p>STAP騒動一理研は再発防ぎ対応を</p>	<p>出生率微増 機運醸成と支援の強化だ</p> <p>G7サミット「対中認識」を行動に移せ</p>	<p>「民」の経営感覚を導入し空港活性化を</p> <p>論文疑惑を幕引きにすな</p>	<p>G7と中露 建設的対話への努力も</p> <p>憲法と後方支援 歯止めならぬ新基準</p>	<p>福島原発汚染水「凍土壁」だけでは解決しない</p> <p>G7首脳宣言 国際法秩序の維持を</p>	<p>水循環基本法/「共有財産」を守る第一歩に</p>	<p>ウクライナ声明 G7の結束が先決だ</p> <p>林業白書 百年一作に百年の計を</p>		
2014/6/5	<p>自衛隊の支援一戦闘と紙一重の危うさ</p> <p>子どもの安全一ほどよい活動探ろう</p>	<p>栃木女児殺害 捜査8年目の検証必要だ</p> <p>補原経団連 官民一体で改革の推進を</p>	<p>人口減への危機感 共有し少子化対策急げ</p> <p>4K放送は利用者の視点で</p>	<p>視点・集団的自衛権 民意の問い方</p> <p>法人減税 財政再建と両立するか</p>	<p>補原経団連 発足後との関係改善進めたい</p> <p>年金財政検証 将来世代を守る改革につなげよう</p>	<p>参院選挙制度 改革/定数の数合わせは限界だ</p>	<p>自衛隊海外派遣 際限なき拡大を恐れる</p> <p>栃木女児殺害 防止のためにも議論を</p>		
2014/6/4	<p>天安門25年一改革になぜ踏み出せぬ</p> <p>年金の検証一底上げはかかる改革を</p>	<p>天安門事件25年 天安門事件25年 天安門事件25年</p> <p>天安門事件25年 天安門事件25年</p>	<p>天安門事件25年 天安門事件25年</p> <p>天安門事件25年 天安門事件25年</p>	<p>天安門事件25年 天安門事件25年</p> <p>天安門事件25年 天安門事件25年</p>	<p>天安門事件25年 天安門事件25年</p> <p>天安門事件25年 天安門事件25年</p>	<p>国土強靱化計画/ハードだけでは守れない</p>	<p>天安門事件25年 天安門事件25年</p> <p>天安門事件25年 天安門事件25年</p>		
2014/6/3	<p>研究不正疑惑一東大のモラルを問う</p> <p>被爆者の援護一国は争いに終止符を</p>	<p>4Kテレビ「奇麗」だけで終わらせない</p> <p>電力自由化 安定供給と安価を前提に</p>	<p>内閣人事局は省費を打ち破れ</p>	<p>邦人保護 非現実的と言えぬ</p> <p>中間貯蔵説明会 住民の思いを受け止めて</p>	<p>リベシジボル/画像の拡散をどう防止するか</p> <p>成長と財政再建 やはりデフレ脱却が最優先だ</p>	<p>情報監視審査会/特定秘密のチェックできぬ</p>	<p>人治でなく法治であれ 中国/天安門事件25年</p> <p>老老介護 官民で知恵絞り支援策を</p>		
2014/6/2	<p>コンビニ40年一働く場としても改革を</p> <p>日本版ムークー大学の知もっと身近に</p>	<p>労働時間改革 雇用防ぎ生産性を高めよう</p> <p>首相のアジア演説 関与と支援を歓迎したい</p>	<p>労働時間改革で 成果重視へカギを</p>	<p>視点・集団的自衛権 欧州に学ぶ</p> <p>カジノの合法化 負の検証がまず先だ</p>	<p>エジプト選挙 治安回復を迫られる新大統領</p> <p>日米韓防衛会談 対「北」に情報協力を強化せよ</p>	<p>認知症徘徊事故/地域で支え見守る仕組みを</p>	<p>規制委の人事 中立性が疑われる</p> <p>インド新政権 アジア安定に信頼を</p>		
2014/6/1	<p>秘密の監視一国会よ、せめても</p> <p>給食と牛乳一望ましい食事とは何か</p>	<p>国立競技場 新たな夢舞台に期待を</p> <p>エジプト新大統領 強権政治で安定得られぬ</p>	<p>社会保障費の抑制にもっと知恵を絞れ</p> <p>ゴール急ぐ新競技場づくり</p>	<p>新国立競技場 一体いらかるか</p> <p>組み体操の事故 高さを競うのは危険だ</p>	<p>集団的自衛権 道義に及ぶ影響を脅かす危険</p> <p>インド新政権 核政策への懸念消えぬ</p>	<p>被災地と五輪/運動会も環境整備優先を</p>	<p>“衣替え”しましよ 週のはじめに考える</p> <p>森や海の担い手 若者が目を向けた今こそ</p>		
2014/5/31	<p>憲法と国民一決定権は私たちに</p> <p>防潮堤の建設一住民まじえて丁寧に</p>	<p>プーチン賞の快挙 若者が「世界」をめざせ</p> <p>維新の会分裂 改選路線の維持期待する</p>	<p>企業は資本の有効利用で市場評価向上を</p> <p>大統領選後のエジプトの課題</p>	<p>視察・集団的自衛権 悩める韓国</p> <p>維新の会分裂へ 再編より反省が先だ</p>	<p>規制委人事案 撤回を視野に再検討を</p> <p>維新の会分裂 北朝鮮は誠実に約束を果たせ</p>	<p>拉致再調査合意/解決へ本番はこれから</p>	<p>残業代ゼロ案 アリの穴が狙いで</p> <p>エジプト大統領 民衆をよくおそれない</p>		
2014/5/30	<p>拉致再調査一今度こそ真の救済を</p> <p>南沙海対立一憂慮される中国の行動</p>	<p>拉致再調査 全員帰国だけが解決だ 結果見極め解除を危惧する</p>	<p>こんどこそ真摯な拉致被害者の調査を</p> <p>政府事故調の資料を公開せよ</p>	<p>視察・集団的自衛権 悩める韓国</p> <p>維新の会分裂へ 再編より反省が先だ</p>	<p>法科大学院 養育機能の立て直しに急務だ</p> <p>維新の会分裂 野党再編は政策本位で進めよ</p>	<p>維新の会分裂/野党再編は政策決めてから</p>	<p>拉致再調査 「誠実な実行」を見極めよ</p> <p>維新の会分裂 政策軸に野党再編加速を</p>		
2014/5/29	<p>原子力規制委一人事で役割がめぐる</p> <p>集団的自衛権一疑問が募る首相の答弁</p>	<p>安保護法15事例先延ばしする余裕はない</p> <p>EUの将来 明確な道筋と決意を示せ</p>	<p>集団的自衛権のルールづくりがかりやく</p> <p>食料自給率目標 農業強化に逆行する</p>	<p>集団的自衛権 説得力欠く首相の答弁</p> <p>食料自給率目標 農業強化に逆行する</p>	<p>子育で新制度 保育士の処遇改善になお課題</p> <p>衆院集中審議 15事例の安保護法を深めたい</p>	<p>農地バンク/「もろ刃の剣」になる恐れも</p>	<p>名張・再審認めず 「門前払い」でよいのか</p> <p>集団的自衛権 平和主義を守り抜くなら</p>		
2014/5/28	<p>欧州議会選挙一垣根なく永遠の試み</p> <p>国会改革一多数ではなく論を競え</p>	<p>典子さまご婚約 歴史に思い馳せ慶事祝う</p> <p>プーチン発言 威嚇恐れず毅然と対応を</p>	<p>日中の意図せぬ衝突事故をどう防ぐか</p> <p>EU統合の体制 立て直しを</p>	<p>EUの試練 寛容の精神見失わずに</p> <p>新政府の体制 立て直しを</p>	<p>規制委人事案 科学的な原簿審査につなげよ</p> <p>グループ「切れない事態対処を可能に</p>	<p>岩手の復興選挙/来年秋統一へ法整備急げ</p>	<p>浪江町ADR 東電は約束通り和解除を</p> <p>中国機異常接近 発生事故避ける</p>		
2014/5/27	<p>ウクライナ一選挙尊重し混乱打開を</p> <p>中国機の接近一衝突回避の手立てを急げ</p>	<p>規制委人事 適材適所に安全性を向上を</p> <p>ウクライナ選挙 新政府は流血拡大を防げ</p>	<p>ウクライナ選挙 新政府は和解に全力を</p> <p>中国機異常接近 危機管理不在の危うさ</p>	<p>ウクライナ選挙 新政府は和解に全力を</p> <p>中国機異常接近 危機管理不在の危うさ</p>	<p>竹富町の教科書 単独採択の容認は根拠を</p> <p>ウクライナ選挙 混迷を脱却する契機としたい</p>	<p>ウクライナ 対話路線で国民融和を</p> <p>ウクライナ危機/新大統領は対話軸に打開を</p>	<p>中国機異常接近 発生事故避ける</p> <p>ウクライナ情勢 混迷収束の好機を生かせ</p>		

2014/5/26	人口急減社会の問い—生き方の再検討を迫る	中国機の異常接近 危険な挑発は絶対許さぬ 「籾」米への対抗軸なら危険だ	5年の経験生かし開かれた裁判員制度に	集団的自衛権 対中戦略 対抗だけでは危険だ	福島原発地下水海への放出で汚染水を減らせ	並行在来線「住民の足」を守る知恵を	学童保育の拡充／子ども本位のあり方大切に	人手不足深刻化 真っ当な経営を目指せ	国会の役割 徹底審議の責務を果たせ
2014/5/25	農協改革—「本業」重視で抜本策を 国立競技場—立ち止まり議論し直せ	遠隔操作公判 冤罪防止のための検証を	治療の選択肢を広げる混合診療の拡充を	ウルムチのテロ力だけでは解決できぬ	中国機異常接近 晋晋権は常軌逸した挑発性だ	がん患者の就労治療との両立支援が必要だ	TPP交渉／夏の合意こたわらぬ必要はない	国家機密に挑む者たち 過のはじめに考える	MICE誘致 九州一体で競争し連携を
2014/5/24	タイの政変—力づくでは解決しない 年金受給年齢—信頼をこわさぬように	厚木基地訴訟 抑止力損なう判断疑問だ	タイのクーデター 民政復帰を急ぎ收拾図れ	タイ政治はクーデターで立て直せるのか	小泉氏と細川氏 教訓踏まえた再挑戦を	厚木基地訴訟 米軍機の制限へ道筋を	タイクーデター—速やかに民政復帰の道筋を	民主主義を磨くために 裁判員制度5年	タイクーデター 民主主義の後退が心配だ
2014/5/23	裁判員制度5年—社会で経験蓄え育てよう	大飯再稼働認めず 非科学、非現実的判決だ	タイのクーデター 民政復帰を急ぎ收拾図れ	日米協議の詰めを急ぎTPP交渉決着を	中国とロシア 平和の対抗を担えるのか	TPP交渉 情報開示を強く求める	原発差し止め判決／再稼働ハードルは上がった	タイクーデター 国民が納得する政府を	基地と騒音被害 従来の発想を超えた対策を
2014/5/22	大飯差し止め—判決「無視」は許されぬ 厚木基地訴訟—住民に真摯に向き合え	地下水パイパス 前進だが凍土壁急ぎたい	タイのクーデター 民政復帰を急ぎ收拾図れ	中ロが目指す 国際秩序に漂う危うさ	基地飛行差し止め 騒音対策を徹底せよ	TPP交渉前進 新興国との調整も急ぎたい	地下水海洋放出 対策全体の不透明感晴らせ	タイクーデター 国民の命を守る判決だ 大飯原発—差し止め訴訟	大飯原発判決 安全性が厳しく問われた
2014/5/21	原発事故証言—再稼働より全容公開だ 教育委員会—教員と一線画す	大飯再稼働認めず 非科学、非現実的判決だ	タイのクーデター 民政復帰を急ぎ收拾図れ	活力強化の原点 忘れず法人減税進めよ	集団的自衛権… 国会の責任 傍観してはいられない	集団的自衛権 グレーゾーン 現行法で不十分な	自衛権協議開始／歴史に汚点残さぬ議論を	集団的自衛権 公明の真価が問われる自治体 地域の魅力競い合おう	グレーゾーン 切り離して徹底的議論を
2014/5/20	中国の弾圧—理解できぬ言論封じ 自衛権の協議—問われる議員の矜持	大飯再稼働認めず 非科学、非現実的判決だ	タイのクーデター 民政復帰を急ぎ收拾図れ	「何でも内閣府」に歯止めをかけよ	憲法と多国籍 政権で解釈変わるのか	集団的自衛権 グレーゾーン 現行法で不十分な	裁判員制度5年／検証と改善の姿勢忘れずに	集団的自衛権 反対の民意に耳傾けよ	アフガンと日本 貢献には多様な形がある
2014/5/19	ナイジェリア—放置できぬテロの温床 成長への展望—イノベーションこそ	大飯再稼働認めず 非科学、非現実的判決だ	タイのクーデター 民政復帰を急ぎ收拾図れ	3Dプリンター つき合い方が問われる	インド政権交代 変化求める声にどう応えるか	集団的自衛権 世界の視線 強まると日本への警戒	カジノ推進法案／弊害やリスク冷静に議論を	集団的自衛権 人口1億人維持 危機感の強要で	PM2.5対策 中韓との連携強化に期待
2014/5/18	徘徊行方不明—明日は我が身の意識で インド総選挙—発展の果実を草の根に	大飯再稼働認めず 非科学、非現実的判決だ	タイのクーデター 民政復帰を急ぎ收拾図れ	インドの次期政権は 経済改革を大胆に	生殖医療法案 根本から議論したい	集団的自衛権 日本存立へ行使を	原発避難指示解除／住民帰還へ万全の対策を	新しいアジア太平洋へ 週のはじめに考える	教育の一貫支援 大野城市の挑戦に注目を
2014/5/17	辺野古移設—祖國が熱望した祖國 国際宇宙基地—地球上の争い超える道を	GDP大幅増 攻めの姿勢で反動克服を	ベトナムのデモ 中国の煽動に根拠はない	角川ワゴン若くは 才能を世界へつなげ	テロ脅威 水俣病は未解決なのに	集団的自衛権 日本存立へ行使を	農協改革／組合員自らが乗り出そう	ナイジェリア 拉致女生徒を救われ	与党協議 歯止め後の真価問われ
2014/5/16	集団的自衛権—戦争に必要最小限はない	集団的自衛権報告書 「異質の国」脱却の一歩だ	憲法解釈の変更へ丁寧な説明を	集団的自衛権 根拠なき憲法の破壊だ	美味しんぼ「鼻血」に疑問はあるが	集団的自衛権 日本存立へ行使を	自衛権首相見解／集団容認の危うさ変わらず	行使ありきの危うさ「集団的自衛権」報告書	集団的自衛権 民意問わず針路変えるな
2014/5/15	路上の民主主義—自ら考え動き出す人たちが	1億人維持 安心して子供持つ喜びを	構想力と実行力が 明確分けた電機再建	美味しんぼ「鼻血」に疑問はあるが	混合診療拡大 やはり懸念は大きい	集団的自衛権 日本存立へ行使を	メガソーラー—売電一辺倒からの脱却を	琉米条約という史実 沖繩復帰の日に考える	認知症不明者 警察は身元確認の徹底を
2014/5/14	NPT会議—中国も核軍縮に加われ 美味しんぼ—「是非」争うより学ぼう	美味しんぼ「鼻血」に疑問はあるが	出生率向上 頼みの人口減対策でいいのか	ウクライナ混戦 話し合いで分裂を防げ	日本・イスラエル 平和と安定への協力を「有言」	集団的自衛権 日本存立へ行使を	ストーカー殺人／命を守るため全力を尽くせ	美味しんぼ批判 行き過ぎはどちらだ	ウクライナ危機 「住民投票」容認できない
2014/5/13	ウクライナ—国家の再建へ対話を 公的年金運用—一株維持策では困る	ウクライナ投票 独立への既成事実化防げ	経常黒字縮小が 映し出す日本経済の課題	ASEAN宣言 対中国で日米も連携を	縮小経常黒字 財政健全化が急務だ	集団的自衛権 日本存立へ行使を	いじめアンケート／統一方式、導入価値は十分	南シナ海問題 中国は自制と協調を	W杯代表決定 日本のプレー貫き飛躍を
2014/5/12	増税と物価—「騒動」から卒業しよう 銀輪都市東京—「クルマ脳」を改める	美味しんぼ「鼻血」に疑問はあるが	出生率向上 頼みの人口減対策でいいのか	ウクライナ混戦 話し合いで分裂を防げ	日本・イスラエル 平和と安定への協力を「有言」	集団的自衛権 日本存立へ行使を	脱原発と政治 たい結集軸を育てたい	歳費減額終わる 「身を切る」は空約束か	年金財政の将来 不安に伝える検証を
2014/5/11	原発と火山—噴火の脅威を直視せよ 批評の文化—若者の学び応援したい	電力経営 安定供給へ基盤強化急げ	日本企業は高収益に安心せず競争力磨け	パイロット不足に手を打とう	改正投票法通過 18歳選挙権こそ早急に	集団的自衛権 日本存立へ行使を	仙台空港民営化／飛躍の力が「オール東北」	囲碁界新時代への予感 週のはじめに考える	小学校校長逮捕 告げいし事件徹底捜査を
2014/5/10	年金の未来(下)—漠たる不安からの脱却	3Dプリンター 銃技術より使い方の問題だ	自治体の「消滅」若者引きつける地域作れ	核廃棄物を誰が処分するのか	STAP調査 これ幕引きは早い	集団的自衛権 日本存立へ行使を	労働規制の緩和／その前にやるべきことある	トヨタ決算 人づくりに忘れずに	山の出産目標 国の押し付けはごめん
2014/5/9	南シナ海掘削—中国は直ちに中止せよ タイの混迷—国民融和の道筋探れ	日欧EPA TPP と両輪で合意図れ	インフラ輸出の拡大に内外企業と連携を	タイ首相失職 非常事態の再来招く	「消滅都市」リスト 東京圏中への重たい警告	STAP調査 理研は不正の再発を防げ	取り調べ可視化／捜査不信の原点を忘れるな	トヨタ決算 人づくりに忘れずに	山の出産目標 国の押し付けはごめん

2014/5/8	NHK会長—これで信頼保てるのか 中央アフリカ—ルワンダを忘るるな	ストーカー殺人 被害者を守る対策を尽せよ 首相NATO演説「対中」で日欧連携強化め	欧州との安保協力の芽をどう育てるか 一段と混沌深まるタイ政治	野生トキにひな希少種と生きる手本に 日中関係 乗り越えたい相互不信	海自自殺判決 いじめ・隠蔽体質を改善せよ 高村副総裁訪中 互恵から互恵へ転換する時だ	首相欧州歴訪 独断の対外方針 目立つ ダンス規制 時代に合った法改正を	法人税引き下げ／経済は振り付け通り踊るか 貿易、経常赤字 慌てず成熟国の政策を 住大夫人引退 文楽の伝承、長い目で	集団的自衛権 ムードに流されず議論を
2014/5/7					休み			
2014/5/6	袴田事件が問うもの—死刑のない社会を考える	パイロット不足 安定養成で安全を成長を 認知症徘徊 常に気づかう街が命を守る	日本は輸出の拡大をあきらめるな	憲法と秘密保護法 国民主権をお置き去り	健診の基準緩和 薬剤費の削減につながるが 中小企業活性化「攻めの姿勢」で市場開拓図れ	地方自治法改正 分権の流れに逆行する 薬天不当表示 ネット通販の信頼崩す	インフラ老朽化／対策の先送りは許されない	原発避難計画 実効性のチェックが要る 柔道の事故 教訓生かして安全対策急げ
2014/5/5	富岡製塩場—見えないものも伝える リニア新幹線—早めにプレーキを	日銀の物価見直し 過信せず好循環を確実に こともの目 夢への歩を自然体験で	働きながら子育てできる社会に	生活困窮と生存権「孤の時代」の自立とは	ウクライナ混迷 国際合意に背を向けるロシア こともの目 無限の可能性を大切に育もう	こどもの日に みんなに「価値」がある 野党再編の迷走 数合わせの発想捨てよ	子どもの貧困／負の連鎖を断つ 取り組みを	福島の子の書いたこと こともの日に考える 子どもの幸福 貧困対策の緊急度は高い 航空機の安全 業界界げ原点上に立ち返れ
2014/5/4	電力経営—逆境を「変革元年」に 中国新疆テロ—民族政策の失敗だらう	配偶者控除見直し 女性活用は多角的視点で ウクライナ危機 G7は圧力強め沈黙せよ	林業再生へ国産材を生かす技術開発を 納得しがたいタクシー規制	憲法と有権者 政治と向き合う文化を	大阪の校内人事 教員の規範意識が低すぎる 首相欧州歴訪 防衛装備協力で連携強化せよ	原発停止2年 民意は再稼働を求めず 年金の株式運用 損失の拡大を防がねば	エネルギー変革／再生エネ拡大とCCSが鍵	EU不信は拭えるか 週のはじめに考える みどりの日 恵みの森を生かしてこそ
2014/5/3	安倍政権と憲法—平和主義の要を壊すな	憲法施行67年 9条改正あくまで目指せ 集団自衛権の容認が出	集団的自衛権めぐるジレンマ解消を	集団的自衛権 改憲せず行使はできぬ	憲法記念日 集団的自衛権で抑止力高めよ	きょう憲法記念日 平和主義の破壊許さない	揺らぐ憲法／立憲主義の本旨、再認識を	9条と怪人二十面相 憲法を考える
2014/5/2	朝日支局襲撃—「排他」に立ち向かう ウクライナ—混迷を長引かせな	刑事司法制度 新たな捜査手法の確立を 世界遺産と景観 後世に引き継ぐ知恵絞れ	改革加速へOECDを戦略的に使えよ	余罪処理で捏造直ちに全国調査せよ 柔道事故で有罪子供の命預かる自覚を	ODAパート 国際的な信用を損ねる行為だ 新難燃爆発事件 中国の少数民族政策に経緯を	ボンベ爆発事件 予断を排し真相解明を 日銀物価見直し 数字に縛られすぎた	地方選の再統一／低投票率に特効薬はない	取り調べ可視化原則と例外の逆転許すな 米のアジア戦略 高まる波を静めるために
2014/5/1	捜査の可視化—これでは冤罪は避けぬ 護憲後援拒否—一線を引く議論をひらけ	学長権限の強化 人材得て魅力ある大学を 「国民の憲法」英訳 改正論議活性化の機会を	なにおぼつき見えぬ 脱デフレへの道筋 刑事司法改革の合意めざせ	日銀の物価予測 金利上昇の反動が怖い 取り調べ可視化「全ての事件」が基本だ	日銀の物価予測 金利上昇の反動が怖い 日銀物価見直し デフレ脱却へ豪傑は賛物だ	取り調べ可視化 全事件で実現させたい 対日報復表明 失望望うロシアの行動	ピーチ機あわや／急成長LCC死角はないか エアテさんの思い、心に 憲法を考える	水俣病慰霊式 全面解決への決意新た 認知症ケア 個人情報報道を守るのか
2014/4/30	年金の未来(中)—「生活習慣病」から脱する	消費増税1カ月 反動減対策の手を緩めぬ 農協改革プラン これで信頼は取り戻せぬ	政府系マネーに頼りすぎないか 歳費削減の原点到ち返れ	オバマ歴訪終了 期待にこたえる実行力を 公益法人改革 自律的な運営に努めよ	米のアジア重視 対中牽制に同盟諸国を生かせ 「小1の壁」解消へ 学童保育拡充が急務だ	混合診療拡大 公的保険の理念損傷が 韓国首相辞意 沈没事故収拾が第一だ	少年法厳罰化／更生と保護の重み忘れずに 健診の基準 緩んでも安堵は禁物	混合診療の拡大 皆保険の維持が前提 海自いじめ自殺 守るべきものを見届けな
2014/4/29	ダンスの自由—法律でしぼられるのか 休眠口座活用—社会的事業の支援に	昭和の日 あの時代「復興」を学べ 米比軍事協定 同盟と安保連携を深めよ	認知症高齢者を支える仕組みづくり 富岡世界遺産へ近代化の原点を学ぼう	子宮頸がん ワクチン再開は慎重に ダンス営業で無罪一律規制は時代遅れだ	熱狂の日音楽祭 クラシックの裾野を広げたい 大学改革法案 迅速な意思決定が求められる	衆院鹿児島補選 政権信任にはほど遠い 羽生選手が凱旋／公営通年リンク 検討の時だ	富岡製塩場 近代化の実相伝えたい 補選で党勝利 安倍政権「信任」は早計	富岡製塩場 近代化の実相伝えたい 補選で党勝利 安倍政権「信任」は早計 認知症徘徊対策 地域社会の支援も必要だ
2014/4/28	残業と賞金—成果主義を言う前に 原発ゼロの区—内向きの経営脱する時	混合診療の拡大 患者の利益こそ最重要だ 補選で党勝利 首相は政策の肉付け急げ	中小企業が自ら成長する環境づくり急げ 安倍政権を信任した衆院補選	衆議院補選自民勝利「信任」と受け止めるな 変革への挑戦を迫られる米欧の大企業	民主党の8億円 内部調査でも疑念は晴れない 渡辺氏の8億円 内部調査でも疑念は晴れない	北海道新幹線 発車のベルは待てない 改正少年法 保護の理念を守りたい	女性の活躍推進／多様な働き方の創出が鍵 残業代ゼロ 働き手への保護に逆行する	ジビエブーム 山の環境を考える契機に やせる砂浜 取り戻そう美しい渚
2014/4/27	政治とカネ—借金がすむはずがない 脱線事故9年—被害者視点で見た事	海上衝突回避 中国の規範順守が必要だ 首都の防災 持続可能なシステム築け	変革への挑戦を迫られる米欧の大企業 喜ばない「京都」の目標達成	認知症と鉄道事故 みんなの目で守ろう ロシア経済 軍事的緊張が危機招く	渡辺氏の8億円 内部調査でも疑念は晴れない TPP合意せず 聖域守られぬは脱退が筋だ	認知症と事故 家族を支える体制こそ 残業代ゼロ 長時間労働招くだけで	「除染手当」／支給の透明性を高めよ リニアはもつと説明 週のはじめに考える	水城1350年 古代の国際緊張伝え残す
2014/4/26	日米とTPP—交渉の手を緩めな 防衛省の隠蔽—良心はどこへいった	日米首脳会談 同盟強化で抑止力強めよ TPP合意先送りは許されぬ 同僚強化で抑止力強めよ TPP合意先送りは許されぬ	アジアの繁栄を支える日米同盟に TPPは「日米主導」ではなかったのか 「1票の格差」優先は当然だ	相模トラフ地震 耐震・防火の対策を急げ 日米TPP協議 早期合意の意欲失うな	相模トラフ地震 耐震・防火の対策を急げ 日米TPP協議 早期合意の意欲失うな	TPP合意せず 聖域守られぬは脱退が筋だ 日米TPP協議／大筋合意に至らず、当然だ	日米TPP協議／大筋合意に至らず、当然だ	尖閣「安保」適用 対中信頼醸成の力を TPP交渉 やむを得ぬ関税の維持
2014/4/25	日米首脳会談—アジアの礎—歩を 子どもを守る—カネは腐敗に過ぎぬ	日米首脳会談 同盟強化で抑止力強めよ TPP合意先送りは許されぬ 同僚強化で抑止力強めよ TPP合意先送りは許されぬ	アジアの繁栄を支える日米同盟に TPPは「日米主導」ではなかったのか 「1票の格差」優先は当然だ	日米首脳会談 地域安定への重い責任 海自いじめ判決 隠蔽体質が断罪された	日米首脳会談 中国念頭に強固な同盟を築け 海上行動規範 中国に「国際常識」順守を迫れ	日米首脳会談 中国念頭に強固な同盟を築け 海上行動規範 中国に「国際常識」順守を迫れ	日米首脳会談 中国念頭に強固な同盟を築け 海上行動規範 中国に「国際常識」順守を迫れ	日米首脳会談 中国念頭に強固な同盟を築け 海上行動規範 中国に「国際常識」順守を迫れ
2014/4/24	原発と安全—知事らの疑問が示すもの 船差し押さえ—一日中は冷静に対応せよ	朝鮮人追悼碑 政治利用は慰霊にならない 医療費の抑制 数値目標は有るな手段だ	電力需給に危機感もち夏の節電継続を 連合の行動力が問われる	海自いじめ判決 隠蔽体質が断罪された 労働時間規制緩和 成果主義賃金の危うさ	海上行動規範 中国に「国際常識」順守を迫れ 配備者控除 女性活用につながる見直しを	日米首脳会談 中国念頭に強固な同盟を築け 海上行動規範 中国に「国際常識」順守を迫れ	民主の統一—選戦 略／地方強化は待ったなしだ 増税後の景気／強気の見立ては早計すぎる	韓国船沈没事故 安全対策を再点検したい 国立大学改革 競争力強化だけではないか
2014/4/23	閣議の議事録—何のための公開なのか 公共交通—未来へ、声を上げよう	貿易赤字が最大 企業力を高め空乏化防げ 「教員選挙」人事 非常識な実態早く是正を	閣議議事録の公開 テコに情報開示を進めよ 日欧のEPA交渉も加速を	中国差し押さえ 不信で対話を止めな 参院選挙制度改革 進めよ衆院と違う姿を	韓国船沈没事故 船差し押さえ 日中共同声明の精神を重んじよ 韓国船沈没事故 船差し押さえ 日中共同声明の精神を重んじよ	知事の支持率 相変わらずの人氣だが 租税特別措置 抜本的見直しは当然だ	閣議の議事録 作成・公開、法で定めよ 全国学力テスト 学校の序列化が心配	閣議の議事録 公開内容の充実が必要だ ハーグ条約加盟 国内の連れ加わりにも目を
2014/4/22	韓国船沈没—悲劇を繰り返さぬよう ハーグ条約—子どもの利益を第一に	TPPと日米 政治決断で「漂流」回避を 日本船差し押さえ 戦後補償は決着している	日米首脳は大局的決断でTPP打開を 警戒せよ 中国の司法リスク	参院選挙制度改革 進めよ衆院と違う姿を 戦後70年へ 解決策探れ	韓国船沈没事故 船差し押さえ 日中共同声明の精神を重んじよ 韓国船沈没事故 船差し押さえ 日中共同声明の精神を重んじよ	学力テスト／格差の分析と是正こそ 必要 生補補助医療／幅広い視点で法整備を急げ	学力テスト／格差の分析と是正こそ 必要 生補補助医療／幅広い視点で法整備を急げ	韓国船沈没事故 安全対策を再点検したい 国立大学改革 競争力強化だけではないか
2014/4/21	年金の未来—上「100年安心」を脱して	原発ゼロの夏 乗り切れる「過信禁物」だ 感染症研究施設 理解得て運用実現めざせ	外国人の活用「国家百年の計」を 被災地土地取得 手後はもう許されない	被災地土地取得 手後はもう許されない 文化芸術政策 中間者の育成が重要だ	外国人労働者 活用策を幅広く議論する時だ 給食の事故防止 アレルギー—症状を把握したい	カン／誘致 知事は前のめりすぎる 原簿輸出 無責任すぎる経済優先 太平洋調査捕鯨「継続」の判断は当然だ	配偶者控除 女性就労の壁は本当か 働き手の減少 外国人材をどう生かす	温暖化報告書 未来に責任持つ 対策急げ コピペ 正しく使おう 認識広げよう
2014/4/20	混合診療解禁—患者の利益になるのか 日中関係—この機運を生かしたい	空港詳細図流出 人命を危険にさらす愚だ 中国経済減速 金融改革の痛み恐れぬ	新たな不安を抱える 米金融システム 健保組合の負担増に歯止めを	予算の早期執行 弊害が多すぎて問題だ 教科書選び 町の選択生かしてこそ	性暴力被害者 “駆け込み寺”を 充実させたい 日米TPP協議 首脳合意目指せ	指定廃棄物処分 場／まずは冷静な協議が必要だ 公務員改革に真の魂を 週のはじめに考える	指定廃棄物処分 場／まずは冷静な協議が必要だ 公務員改革に真の魂を 週のはじめに考える	温暖化報告書 未来に責任持つ 対策急げ コピペ 正しく使おう 認識広げよう

	宝塚歌劇「すみれの花」次の100年も	新人の意欲をそがぬ職場に	地球温暖化報告被害見越した対応急げ	習氏「南京」発言一方的な主張は看過できない	飯塚事件「有罪」は揺るぎないか	消費税8%	水俣病賠償判決「第2世代」の救済も急げ
--	--------------------	--------------	-------------------	-----------------------	-----------------	-------	---------------------